新京日日新聞
夕刊　十一月二十八日
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話【編輯部專用三三〇〇　營業部專用三三二五】
發行人　十河榮忠　編輯人　根本勇　印刷人　水建内之介

今朝七時五十七分 親王御誕生遊さる

（東京二十八日國通至急報）皇后陛下には本日午前七時五十七分御分娩親王御誕生あらせらる（號外再錄）

天皇陛下親しく 皇子殿下に御對面

【東京國通】天皇陛下には鈴木侍從長より親王殿下御誕生の趣を聞召されるや御機嫌殊の外御麗はしく、直ちに御對顔仰出され、皇子室に移らせ給ふを待つて皇子室に進御親王殿下に御慈愛深き御對面を遊ばされ、次で御産殿に玉歩を運ばせられ皇后陛下に御對面、御喜びの御挨拶を交はさせ給ふた後御歸りの御言葉があつたと承る

瑞雲棚曳く大内山 ・國を擧げて歡喜の渦

【東京國通】國を擧げて歡喜と慶祝に醉ふ日は遂に來た、極東に毅然と立つ盟主日本帝國が隆昌の狀をその儘に皇后陛下には廿八日午前七時五十七分玉の如き親王殿下を御分娩、御母子とも御健全にわたらせられる此日皇室の御繁榮は直ちにサイレン・ラヂオ・號外を以て瑞雲たなびく大内山より全國津々浦々は勿論友邦滿洲國をはじめ海外に迄報ぜられ町々は限りなき喜びに滿ち溢れた、この日午前五時三分御産氣の御模様に拜された　皇后陛下には直に御産衣にお召替へになり梅林寺、阪田兩助産婦を始め女官、看護婦等の御介添にて五時十五分御産殿に入御あらせられた、これと共に九重の御奥は俄に色めき立ち内藤皇宮警察部長指揮の下に宮城に通ずる各御門をはじめ要所々々は嚴に警戒され一方大臣官房より急報に接した湯淺宮相、牧野内府、鈴木侍從長、廣幡皇后宮大夫等參殿、伺候者を始め宮内官が續々自動車を連らねて參入大内山は既に慶祝にざはめいた、かくて佐藤侍醫頭、井上御用掛、塚原主任侍醫、梅林寺、阪田兩助産婦等が御産殿に伺候してお待ち申上げれば午前七時五十七分御産聲もいと高らかに玉の如き親王殿下が御安々と御誕生　御母君陛下には御氣色いと御健やかに亘らせられる、御慶事は直に大宮御所、久邇宮を始め各宮家に報告申上げると共に西園寺公、岡田首相其他の顯官に通知し同時に一般に發表された

十二月四日 御命名式行はせらる

【東京國通】皇子殿下の御命名は御誕生より御七日目の吉日來る十二月四日午前十一時古式に則り目出度く行はせらるる事となつた

新京神社で奉告祭

新京神社では皇子殿下御降誕の奉告祭を廿八日午後三時から執り行はれた

玉の如き親王殿下 御母子とも御經過御順調

【東京國通】皇后陛下には廿八日午前五時十五分御産氣の御模様に拜せられ、直ちに御産殿に入らせられたが午前七時五十七分目出度く御安産玉の如き親王殿下御誕生あらせられた　御母子共いと御健やかに御經過順調に亘らせられる

滿洲國皇帝陛下 御親電

日本帝國皇室には今朝親王殿下御降誕あらせられたるに對し滿洲國皇帝陛下には午前十一時御親電を以て深厚なる祝意を表せられた

南大使御祝辭 執奏方打電

親王御誕生の公報に接し南全權大使は本日午前十時半宮内大臣宛御祝辭の執奏方を依賴する旨の電報を發した

張國務總理の 祝電

今朝駐滿大使館を通し親王御誕生の報に接した張國務總理大臣は時をうつさず湯淺宮内大臣宛御祝辭執奏方依賴電を發した

張外交部大臣の 祝辭

滿洲國外交部大臣張燕卿氏は本廿八日午前十時五十分大使館に南大使を訪問、今朝親王御誕生に對し懇篤なる祝辭を述べ、同十一時半辭去した

長岡、大達兩氏も 御祝電

長岡總務廳長、大達同次長は午前十時湯淺宮内大臣宛次の御祝電を發し祝意執奏を請ふた

親王殿下御降誕の御慶恐悦の至りに堪へず謹みて寳祚の無窮を祝し奉る右御執奏を請ふ

國務院總務廳長　長岡隆一郎
國務院總務次長　大達茂雄

北支問題を繞つて 微妙なギャップ 我出先當局と南京政府間に 樂觀許さゞる新情勢

【上海廿七日發國通】南京政府は華北の新局面處理に對して何應欽氏の行政院駐平辦事處長官任命を發表すると同時に陳儀氏及び張群氏を上海に派し有吉大使・磯谷武官と會見せしめ又南京に於ては唐有壬氏をして須磨總領事を訪問せしめる等手分けして個別的に日本側要求の對支三原則を承認するから行政院發表事項を容認されたしと廿六、七兩日に亘り諒解運動に當つたが我方の態度は何れも既に時期遲しと回答し、北支問題を中心に再び微妙な動きをみせるに至つた、磯谷武官と陳儀氏、有吉大使と張群氏の會見内容に見ゆる如く支那側の懐く眞意は日本の三原則要求を容れるから北支自治運動の取締りに盡力されたしと交換的要求をなし加へて日本の肝を探り局面を糊塗せんと企圖して居るものの如く、之に對し我方の態度は南京政府にして誠意あらば此際先づ北支に自治運動が起るに至つた原因を除去すべきであると根本的解決を要望した、右の如く北支問題をめぐつて我出先當局及び南京政府間には既に出發點に於て根本的なギャップが横はつて居り事態は樂觀を許さゞる新情勢が見えるに至つた、而して有吉大使は廿七日重要訓電に基き再度南京に赴き蔣介石氏と會見して直接交渉を爲す事に決した趣であるが此ところ内外の視聽は再び近く開かれる蔣介石、有吉會見に注がるゝかの觀がある

"最早手後れだ" 有吉大使、張群に答ふ

【上海廿七日發國通】湖北省主席張群氏は廿七日午後五時官邸に有吉大使を訪問し磯谷武官に對して申述べたと同様何應欽を北上せしむるに決した行政院の處置に對して諒解を求めたに對し有吉大使は何應欽その者が惡いといふのではないがもつと根本的な考へで北支問題に當つて貰ひたい一時凌ぎでは最早時期が後れてゐる、東京の方へ取次ぐだけは取次いで置くと答へ會見を打切り同六時過ぎ會談を終つた

殷氏の自治宣言に 上海方面騷ぐ

【上海廿七日發國通】殷汝耕氏の自治宣言が一度南方に傳へらるゝや支那朝野は異常なショックを受け南京政府の對策と宋哲元氏の動向如何に最も大きな注目を拂つてゐる當地市商會を始め各種團體は國民政府當局及び華北將領に對し速に殷汝耕を處分せよ全力を擧げて領土の完全を維持せよなどの電報を飛ばしセンセイションをまき起してゐる

何應欽氏 窮地に陥る

【上海廿七日發國通】何應欽氏は今回行政院駐平辦事處長官に任命されたが南京政府の根本方針が確立せざる以上假令北上しても何等有效な活躍が出來る譯でなく、又駐平辦事處の權限並に幕僚なども確定した譯でもなく何應欽氏の進退は全く窮地に陷つた有様で恐らく北上を遲延して結局立消えに終るのではないかと

滿鐵の北支進出に 反對論を開陳か シンヂケート團側の態度

【東京國通】松岡總裁は來月二日滿鐵シンヂケート銀行代表者と懇談、滿鐵資金計畫に就き諒解を求めることゝなつたが、これに對しシ團側は滿鐵の資金計畫中緊急已むを得ぬ經費のみを認め、然らざるものに就ては出來るだけこれを削減し、滿鐵事業等も與ふる限り次年度に繰延べて年賦所用資金を切詰めるやう勸告する意向を明かにしてゐる即ちシ團側としては滿鐵機構の改革問題等には單にこれが滿鐵收支狀態に及ぼす影響のみに關心を有するもので、要は滿鐵が收支償はざる事業に着手する事を極度に警戒して居り隨つて滿鐵の北支經濟進出には相當程度の反對論が開陳されるものと觀られる

日蘭豫備會商 愈々本日開會さる

【神戸國通】本年三月會商決裂以來停頓狀態にある日蘭海運會商打開の爲めの豫備會商は愈々廿八日午後二時より神戸オリエンタルホテルに於て南洋海運の寺井專務とジャワチャイナ社神戸支店長ヴァンドウスペン氏との間に開かれることゝなつた、而して今回の會商は邦船側、蘭船側とも通譯その他何人の介在者も交へず全く二人切りの自由討議の形式で行はれるもので、從つて豫め特定の議題を中心とするものではなく前回の會商とは全く獨立に會談の進行につれて日蘭海運營業者間にヴァイタルな利害關係を有する諸問題に關し双方フリーの立場に於て意見の交換を行ひ海運正式會商並びに日蘭政府會商進展可能性の諸條件を見出さんとする瀨踏的性質のものである

佛軍縮代表 メムバー決定

【パリ廿六日發國通】フランスの軍縮會議代表團は廿六日次の如く決定した

首席全權 ロンドン駐劄大使 アンドレー・コルバン
地中海艦隊檢閲使 アンリー・ロベール中將
元中部アフリカ總督 ジュール・カルド

第二次豫算閣議も 再び持越しへ —最後的決定は廿九日か—

【東京國通】二十七日の第二次豫算閣議で軍部の强硬な復活要求があつたが、これに對し高橋藏相は承認を與へず爲に豫算案は遂に決定を見ず午後四時二十分散會した、政府は二十七日夜より二十八日にかけて事務的、政治的折衝を重ね二十九日の閣議で愈々最後の決定をなす方針である

共產黨叛徒に 政府軍猛擊

【リオ・デ・ジャネイロ二十六日發國通】リオ・グランデ州を根據とする共產黨の叛亂に對しブラジル聯邦政府は陸海、空三軍を動員して鎭壓に着手した結果、叛軍は相次で敗退、政府軍は廿六日ペルナンブコを奪還した模様である

ダリバンク 閉鎖と決定

【ハルビン國通】北滿に於るソ聯各機關の撤退は北鐵讓渡を契機として過般通商代表部の廢業を手始めに全面的に行はれたが、今回更にソ聯唯一の金融機關たるダリバンクは愈々閉鎖と決定、同行中に整財委員會を設立し、同行支配人サピロ氏を首班とする三名の委員が任命され目下閉鎖に伴ふ整財事務の協議を進めてゐるが大體に於て明年一月十八日を以て閉鎖するものとみられてゐる

出淵大使 辭意表明

【東京國通】此夏日濠親善特使として濠洲、ニュージーランドを歷訪し、兩國親善關係に多大の功績を殘した出淵大使は豫てより辭意を表明してゐたが、廿七日外務省に於て廣田外相に勇退を申出で、次で幹部會に出席し引退の挨拶をなした、來月初旬頃正式に發令される事になつたが尚待命期間二ヶ年を餘して後進に途を讓つたので各方面から惜まれてゐる

來月早々免官か

出淵大使は廿七日廣田外相に正式に辭意を表明したので十二月早々同大使は免官發令に決定した

倫敦海軍々縮會議の 順序決定す

【ロンドン廿六日發國通】海軍縮少本會議を旬日の後に控へて日、英、米、佛、伊の五ヶ國並に自治領政府代表は廿六日午前イギリス外務省に會合し開會式其他の手續きにつき打合せを遂げた結果大要次の如く決定した

一、開會式は英國外務省に於て六日午前より擧行しイギリス首席代表が開會の演説を述べる
一、イギリス代表の開會演説に續いてアメリカ代表デヴィス氏がイギリス政府の首席全權を議長に選擧する様提議する、フランス政府の首席代表が此提議の支持を表明し滿場一致議長を選擧する、イギリスの首席全權はホーア外相の筈である
一、議長選擧に引續きイタリー代表は會議の事務總長選擧につき發議し、日本首席代表之を支持し滿場一致選任する
一、事務總長の選擧後愈々議事に入り各國首席代表がアルファベット順に自國の立場を闡明し之が終ると議長より會議の議事を委員會に附託することを提言して散會する
一、九日よりクレアランス・ハウスで實質的議事に入る

大村副總裁 軍司令部訪問

東京の大村滿鐵副總裁は本日午前九時軍司令部を訪ひ、軍司令官と懇談の後午前十時西尾參謀長、板垣同副長と會見滿鐵第四次計畫に就き重要打合せを遂げた

東條司令官 承德到着

【承德國通】東條憲兵隊司令官一行は管下視察の爲飛行機にて廿七日飛來、承德日滿軍及び領事館、省公署等を歷訪したが廿八日喇嘛寺を見學廿九日山海關に向ふ豫定である

人事・往來

▲佐々木喬二氏（東亞勸業）二十七日午前來京國都ホテル
▲ミハイロフ氏（同）午後來京同
▲ブロウジンスキー氏（貸家業）同
▲渡邊義一氏（奉天電報通信社）同
▲竹内清氏（竹内鐵工所）同
▲高橋龜吉氏（經濟學者財政部囑託）同
▲林米七氏（土木請負業）同
▲西松源之助氏（西松組）同
▲呂榮寰氏（民政部大臣）二十七日午後發大連へ
▲大村卓一氏（滿鐵副總裁）二十八日午前來京
▲佐藤應次郎氏（同理事）同
▲保々隆矣氏（滿鐵囑託）二十七日午後來京ヤマトホテル
▲山田孝介氏（大連會社員）同
▲原田光次郎氏（大連機械製造所重役）同
▲近藤元家氏（滿鐵社員）同
▲岡崎藤一氏（京城會社員）同
▲若林武雄氏（同）同
▲中山高治氏（新義州會社員）同
▲小森倉松氏（ハルビン農業）二十七日午後來京名古屋ホテル
▲坂本暢氏（名古屋市役所）同
▲富澤岩太氏（大阪商業）同
▲早川唯一氏（奉天憲兵隊本部）同
▲中村忠雄氏（ハルビン醫師）同
▲鵜沼辰雄氏（同）同
▲小林利一氏（大林組）同

＝女？女？女？＝ 9 誤解（九）

飯田蝶子作

「どうです？ 僕、今度のは是非見たいと思つてゐるんですよ。だが、一人と云ふのは詰らなくてねえ。あんな物を見るには共鳴して見たり、こゝが好いとかあすこが惡いとか、話相手があつて始めて興味が湧いて來るんぢやないかと思ふんです。千滿子さんは、どう思ひますか？」

すると、千滿子が、

「そりやさうですわ。ですから、あたし、何時も母さんと一緒か、さうでなければ……」

と、何か云はうとしたが、ふツと口を噤んでしまふ。昌造は、どきん！と何かを感じたやうに、千滿子を見てゐたが、

「さうでなければ、何ですか？」

「いゝえ。何でもないの……大抵母さんと一緒に行くことにしてゐますわ」

その答へに、どことなくしどろもどろなところがあつた。それに内心では、すつかり狼狽してゐるらしい樣子なので、昌造は、

「こいつは？」

と、思つた。それに、自分の誘ひに對して、いきなり母親を引張り出したところなどは、明かな防禦だと思つた。

だが、それよりも、昌造が氣になつたのは、母親でなければ……と云ひかけて、彼女の口を噤んでしまつたことだ。母親でない時は誰と行くつもりだらう。其の相手は、勿論女性ではない。

千滿子の學校友達であるとか、近所の、同じやうな年齡の娘なら、何も、云ひかけて止める必要はないのである。その上、千滿子の顏には、狼狽の色まで見せてゐた。恐らく、其の相手と云ふのは母親にも、云へない者に違ひない……斯う思ふと、昌造は、これは強敵だと思つた。

だが、今更、引込む譯にも行かない。兎も角、やるところまでやつて見やうと、斯う考へて、

「千滿子さん。實は僕、松竹館の入場券を二枚持つてゐるんですがね。これを二枚共、千滿子さんに上げてしまふと、僕は、行くことが出來ないし、さうかと云つて、僕一人で、二枚は要らないし、ネエ、千滿子さん」

と、全で、相談でもするやうに千滿子の樣子に注意しながら云つた。

だが、昌造が、入場券を持つてゐると云つたのは、全然、出鱈目であつた。

彼は、千滿子の映畫を見に行く相手として、母親以外に、どんな者があらうとも、千滿子の樣子から察して、まだ、戀愛にまで進行してはゐまい。と見てとつたから兎に角、自分と一緒に行きさへすれば、まだ、手を出す餘地は、充分にあると考へてゐた。

そこで、今の場合は、千滿子を引張り出しさへすれば、それでいゝのだと、斯う思つて、一生懸命に、誘ひ出すべく、切符があるなどと出鱈目まで云つたのだ。

すると、千滿子は、眞面目くさつた顏をして、

「それぢや、彼の方とおふたりで入らつしやれば、いゝぢやありませんの？」

と、云つた。昌造は、また、タヂタヂとした形で、この娘のどこから、こんな智が出るだらうと思つた。

それぢや、もう、三和子の事を知つてゐるんだ。子供だとばかり考へてゐたら、何時の間にかそんなことまで知つてゐる。

「あの方つて、誰のことです？」

「あら、そんな、とぼけたつて、知つてますわ！何時も、お見えになる方があるぢやありませんか……」

苦力等十餘人闖入 日本人宅で狼籍
原因は苦力賃金の不拂から 結氷期恒例の不祥沙汰

結氷期に入り工事の切り上げと共に苦力賃の未拂又は賃金横領逃走等種々の事件が毎年のやうに繰りかへされ當局に持ち込まれてゐるが本年も苦力頭が苦力賃請求のため暴れ込み家宅侵入罪として訴へられた事件がある—本籍山東省生れ城內東三馬路遠東棧止宿苦力頭宴同謙（四〇）は二十七日午後六時頃市內朝日通三十五番地佐伯長雄（假名）方に苦力十數名を引連れて暴れ込み土足のまゝ座敷に上り家人を脅迫し主人に暴行を加へ遂に新京署員に捕へられ目下取調べ中であるが原因は苦力賃金の支拂問題から

旅客係で 年末年始の旅客調べ

奉天鐵道事務所旅客係では年末、年始の休暇を利用し內地歸省又は各地を旅行する滿洲國政府日系官吏、銀行會社、其他主要機關のお役人、サラリーマン、學生などが輻輳して旅客輸送に忙殺されるのに鑑み、今年はあらかじめ豫想して必要のときは臨時列車運行まで計劃され、そのために昨日新京驛旅客係員に內地歸省の豫定人員調査方を命じた新京驛では早速各主要機關について問合せをなし來月五日までに報告する筈である

無賃乘車常習犯を 新京驛で逮捕
密輸入、運賃ホ脫の專門家 ウヰスキー九本を密輸した札附者で常習犯らしい

追徴金取られても〳〵懲りぬ滿人の運賃ホ脫無賃乘車犯人が逮捕された、—二十八日午前八時二十分ごろ花園町二丁目十四號三田中方、新京驛改札係古川豐次（二三）君が新京驛第一ホームから保安區横へ閑散時を見計つて重さうなフトンズツクを運搬してゐる擧動不審の滿人を誰何するといきなり逃走を企て驛前に馳け出でたので古川君は直に追跡驛前廣場で大格鬪の上逮捕助役室に連行ズツクの中味を調べると人絹布（青、赤色）十六匹（價格八十圓）がぎつしり詰め込んであり嚴重取調の結果右は山東省海陽縣生れ現住所大連市西崗子大街、元新京驛調辯所裕記號店員裴道德（二六）と該絹布の運賃ホ脫、無賃乘車を目的で南滿から今朝七時着列車で來京した男であつた、新京驛では右小荷物四十一キロの運賃及び乘車賃金並びに同額の追徴金合計八十餘圓を徴收した、なほ裴はこの春も人絹布十六匹

◇……スケートの季節來る

地方事務所內に 盜難ひんく
皆さんオーヴアに御用心！

近頃寶萊町の地方事務所假廳舍內に盜難頻々、さきごろ犧宮庶務係員が廊下に吊してあつた毛皮裏の外套時價百五十圓がいつの間にかなくなつてゐるので大騒ぎとなつたが、二十七日は宿直室に何者か忍入り、同じく庶務係高橋氏がオーヴア一着受難、未だ犯人が捕らぬ矢先廿八日午前十時半ごろ新京居留民會四枝理事が所長室に於ける皇軍慰問袋募集打合會に出席中、これまたオーヴア一着が盜難にかゝつたので地方事務所から新京署に屆け出た

三中井裁縫工場 今曉出火

二十八日午前零時五分ごろ大同大街三中井百貨店裁縫工場仕上室から出火したが直に滿洲國消防隊が馳けつけ鎭火に努めた結果大事に至らず同二十分鎭火した、原因損害は目下總領事館署で取調べ中である

高岡氏の防空獻金 五百圓を寄附

市內朝日通五七高岡組高岡又一郎氏から防空獻金として金五百圓（二十七日朝刊獻金報告中五圓とありしは誤り）を地方事務所を通じ寄附した

無料宿泊者に 溫い惠み 岸本氏の美擧

鐵道北、新京勞働保護會の無料宿泊所では燃料難のため宿泊者三十餘名が酷寒にふるひ上つてゐるといふ新聞記事を見て、祝町二丁目吉野屋樂器店岸本朝次郎氏が大いに同情し、石炭三噸の寄贈方を申出でた、宿泊者一同はもちろん同保護會でも大喜びでその奇特に感激してゐる

王道學會休講

十二月一日の王道學會定例講義は講師佐藤膽齋氏大連に於ける日滿親善國民大會に出席の爲め休講す

建國功勞者への叙勳 主なる滿洲國側
今日一齊に發表さる（二）

滿洲國建國に功勞あつた日本帝國陸軍本庄大將以下四千九十六名及び滿洲國殉職官吏八十七名に對し左の如く叙勳の御沙汰あつた旨廿八日發表されたが主なるものは既報の通りで內滿洲國側の分左の如し

故中央觀象臺長　後藤一郎
叙勳三位　故陸軍步兵上校　劉雲慶
追叙勳四位　故國務院總務部事務官　田中典
追叙勳四位　故國務院總務廳事務官　横山並樹
同　富永忠雄
追叙勳五位　故陸軍步兵少校　王秀峰
故陸軍騎兵少校　宋吉成
故陸軍騎兵上尉　杉岡信利
同　寅金鵬
追叙勳五位　故興安總署技正　原駿四郎
追叙勳五位

來年からの都邑計畫 十六都邑が登場

國內鐵道網、道路網並に行政機關其他新規諸施政の整備に伴ひ急速なる發展を示しつつある地方各都邑の文化的施設については民政部土木司を中心に各關係方面の意を斟酌して着々實施されてゐるが、康德二年度に都邑計畫成り市街區劃並に市街施設を行つてゐるものは錦州、佳木斯、牡丹江、濱安、山海關、延吉、北安鎭、承德の八都邑であるが更に三年度より向ふ四ケ年繼續事業として都邑計畫の實施をみるものは左の十六ケ都邑があり既に各都邑の性質、特徵、政治、經濟その他萬般に亘る將來性を考慮して具體計畫が出來上つてゐる

凌源、赤峰、朝陽、本溪湖、梅河口、安東、長白、琿春、敦化、勃利、農安、依蘭、黑河、輯安、虎林、通河

滿人店員 八百圓持逃げ

市內梅ヶ枝町三丁目二十六泰和祥行使用人本籍山東省生れ韓育秀（三七）は二十七日午後零時頃主命により國幣五百七十圓、金票百四十五圓、小切手二枚額面六十六圓十錢を正隆銀行へ預金のため持つて行きそのまゝ橫領逃走した、屆出により新京署では犯人嚴探中

馬車の忘れ物

首都乘用馬車人力車營業組合事務所取扱ひの馬車內の忘れ物左の如し
二十五日風呂敷包一ヶ（集金帳一册京語一四計算書一四在中）大經路警察署保管
二十六日布製手提鞄、算盤鐵鋸、手帳其他同

親王殿下御降誕に際して
—關東軍司令官の感想—

豫ねてより今日の御慶事を一日千秋の至誠を以て祈念し奉り御期待申上げて居りましたところ本朝皇子殿下御降誕の報に接し一億同胞と共に欣喜雀躍只管慶賀の意を表する次第であります、申すも畏きことと乍ら一昨冬皇太子殿下の御降誕にあたり國民一同の欣びも未だ盡せぬ今日茲に重ねて御慶事を拜し、寳祚の彌榮え遊ばさるる事眞に天地と共に窮まりなき邦家統治國體の

きを拜して我國體の萬代揺ぎなく精華を宣揚するの瑞祥として謹み奉る次第であります今上陛下聖壽三十五、天威乾德益々高く國運は日に進み畏きに九州の陸軍特別大演習及び地方御巡幸を了へさせられ玉體愈よ御健かに之に加へて皇后陛下の御坤德は婦道の芳型を示し給ひ金枝玉葉彌榮えに榮えさせ給ふ皇室の御繁榮こそ多事ならんとする大日本帝國の前途に對し國民に大なる自信と自負とを與へ欣之に及ぶものはないと思ふのであります

亡夫の七回忌迎へて 銃後の獻金
赤木拌行未亡人の美擧

新京三笠町三ノ二赤木洋行常盤未亡人は亡夫の七回忌に相當するので夫君生前の遺志に基き在鄕軍人會に一百圓、青年學校に卅圓、國防婦人會に六十圓の寄附を申出られたるを以て當事者に於ては其の誠意を諒とし之を受理する事となつた、尙在鄕軍人會に於ては會長鈴木大將より感謝狀並に盃を贈呈した

警士の宅を襲ふた 十四人組の强盜
現金百十八圓余を荒稼ぎ

廿七日午後八時ごろ東四道街門牌五六號首都警察廳勤務警士蔣陰達氏方へ十四名內四人拳銃所持の强盜が押入り家人を脅迫し現金百十八圓金指輪一個、耳輪一個を强奪逃走した屆出とゝもに首都警察廳並に管下各署は非常線を張り犯人搜査に努めたが逮捕するにいたらなかつた

七人組强盜 馬十頭を强奪逃走

同日午後七時ごろ長通路署管內鐵嶺屯門牌六三號任仁彰方へ七人組の拳銃强盜が押入り馬七頭を强奪し南方に向け逃走した

依安縣のペスト 又七名發生

【チチハル國通】依安縣の疑似ペスト發生の報に目下泰安より大井軍醫正現地に急行調査中なるが、廿七日警務廳着依安縣長の報告に依れば更に七名發生し死亡これで統計は十五名になり、克山縣と合せて四十四名に達した

齊北、北黑、訥河 各線の防疫陣

齊北、北黑、訥河各線ではペスト防疫のため旅客、手小荷物及び貨物取扱について二十六日からそれ〲左の通り制限してゐる

一、旅客取扱方
イ、乘車禁止驛、齊北線富海古城、敦家、克東、各驛北黑線二井、二龍山、訥漠爾各驛
ロ、條件附乘車扱驛泰安、克山、北安各驛はペスト豫防注射完了證明書所持者に限り乘車を許可する
二、手小荷物及び貨物、齊北線北安—訥漠爾間各驛、北黑線北安—訥河線各驛以上各驛とも生獸類、生毛皮類、ボロ類の受託は一切禁止

克山縣のペスト狀況

【チチハル國通】廿六日夜警務廳着報によれば克山縣西成鎭で更に三名死亡、之で同地はペスト死亡者廿九名に達した、尚依安縣の新死亡者に關し警務廳では同縣縣長宛に至急報告方を電命した

クリツヤー機 グアム島着

【グアム島廿七日發國通】クリツパー機は廿七日午前六時四分ウエーク島を出發午後三時七分グアム島に到着した、ウエーク島よりの所要時間は三十分である

區長懇談會 あす午後開く

町內聯合會の正副會長を決する區長懇談會は二十九日午後三時から地方事務所長室で開催されるはず

第四回 教育廳長會議 九省廳長二科長列席
—廿九、卅兩日開催さる—

第四回教育廳長會議は九省廳長（黑河省は教育廳長缺、教育科長出席）並びに新京、哈爾濱二特別市教育科長及び本部より大臣、總務、學務、禮教三司長出席の下に來る二十九、三十兩日間文教部大臣室に於て開催されるが會議は午前九時開會、詔書捧讀、國務總理大臣、文教部大臣の訓示ありたる後文教部大臣引率の下に宮內府に參內、皇帝陛下に拜謁を賜り、それより忠靈塔に參拜、午後再開にあたり本部の諮問事項たる

一、回鑾詔書の御趣旨を徹底せしむべき具體的方案如何
二、社會教化團體の連絡統制に關する方策如何

の二項目につき各廳長の意見を諮り十數項の指示事項につき說明ありたる後各省側よりの希望條項等に就き協議をなす筈である

五・一五事件 民間被告三名出所

【東京國通】尾久變電所を襲撃した五・一五事件民間被告愛鄕塾生高根澤與一（二五）杉浦孝（二九）春田信義（二七）は午前九時四十分一ヶ年九月と十九日振りで刑期滿了し近親や愛國團體鄕士國の出迎へを受けて出所した

ガソリン値上げ 反對運動へ

【大阪國通】ガソリン騷動の調停役を買つて出た大阪商工會議所では廿七日正午より今後の對策について協議したが大體次の方針により名古屋、京都、神戸、岡山等關係各商工會議所と共同しガソリン値上げ反對問題に對處する事となつた

一、現在の二錢五厘値上について如何に團體交渉をしても販賣業者が應ずる筈がないからこれは各業者と戸別的交渉により解決を待つ
一、石油業法を再檢討し一般消費業者の犧牲による貯藏義務の遂行等の內容を當局に陳情する事
一、曩に商工大藏兩當局によつて決定された石油關稅の引上げについては議會通過を極力阻止するやう猛運動を起す事

マニラから 珍木が來る

【東京國通】過般東京市からマニラ市長に對し櫻の若木を送つたところその返禮として今回同市長から印度產大花猿すべりの苗木を五十本送つて來た、市ではこれを日比谷公園の新音樂堂に植付けるがこの木は東京では全く始めての珍木で大きくなると六十尺位になり花も直徑三寸位そしてその幹は床柱などの建築材料として珍重がられてゐるものである

市川小太夫一座の 素晴しい人氣
入場券を歳暮の贈答に利用

東京大歌舞伎市川小太夫、河原崎權十郎、嵐璃德、中山延見子を中心とする百餘名の大一座を率る忘年興行に新京に乘込み公會堂で來月十四日より三日間開演の報傳るや俄然前人氣沸騰し團體觀劇の申込み相踵ぎ、某大會社の出張所の百餘名は初日の豫約成り吉林からはやはり百餘名の團體が京吉國道をバスで乘込み、觀劇の上一泊翌日は國都の見學を行ふなど巧みなプランをたてゝゐるところもあり、市中の料亭方面なども二十枚三十枚と大口に切符が賣れつゝある樣子、因に市中では中央通りの大每舍、吉野町の明治製菓の賣店、同公會堂、ダイヤ街の寶山洋行、日本橋通りの金泰洋行、同みしまや吳服店興安大路の大阪屋菓子店等で入場券の前賣を行つてゐるが前賣に限り特等五圓五十錢を五圓に、一等四圓五十錢を四圓に割引してゐるが歳暮の贈答によろこんで用ひられてゐる

あす（廿九日）

△西廣場校創立十周年記念行事 午前九時同校內
△協和會第一次長春縣聯合協議會 向ふ二日間、午前九時記念公會堂

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇俚謠（長野）▲七・二〇講談浮田秀家（東京）寶井馬琴▲七・五〇一人トーキー僞と結婚（東京）伊志井寬▲八・一〇ラヂオ小說兄と弟（二）（大阪）坂東簑助、澤村宗之助

松本編輯局長 新築移轉

本社松本編輯局長はかねて百滙街に新居建築中であつたがこの程竣工二十八日移轉した 百滙街二〇三番地 電話(3)二一二八八番

きのふモンテカルロに行つて見た、フロア七十坪、滿洲一であらう▲もうスチームが這入つてゐて着京したばかりのダンサー達への御馳走が炊事場では出來つゝあつた▲あまり寒く、滋賀の家といふ中銀クラブ近くの近頃出來た店で一ぱいやつた、壁に紙型を使つたりした明るい小料理屋だつた▲ネオン街では、むづかしい名前をつけたサアダイスの流行である、裝ひ新しく凝らせどその中味や如何？凍つた道を歳末警戒の警官諸氏の勞を思ふと、酒盃狂騒の一と刻も考へさせられるのだが—

けふの銀相場

國幣對金票 一〇〇圓〇三
鈔票對金票 一〇六圓〇三
國幣對鈔票
現大洋對國幣

天氣と氣溫

明日の天氣 北西の風晴時々曇
日の出 午前六時五十分
日の入 午後四時三分
月の出 午前九時四十一分
月の入 午後六時四十八分
けふの氣溫 最高零下四度三 最低零下十五度七

演藝

映畫界を監視する 三十九の團體

混亂甚しく整理要望さる

事業全體の利害關係及事業內に存在する個人の社會的經濟的安寧に關して監視の眼を瞪つて居る團體の多い事では映畫事業に及ぶものは恐らくあるまい、各部門が夫々組合を持つ俳優には俳優ギルドと少年俳優ギルドと、エクウイテイ、映畫藝術科學協會の俳優部等の組織があり、プロデユーサーにはアカデミーのプロデユーサー部とプロデユーサー聯盟があり又プロデユーサーと俳優、並びに脚本作家の夫々の共同委員會があり、キヤメラマンは勞働組合の他、アメリカ撮影者聯盟と云ふ團體を持つてゐる、助監督や現像所勞働者も皆自己の勞働組合を有し、衣裳係、化粧係、漆喰塗り、セメント工事夫、電氣技師、錄音技師、運輸勞働者、背景係、大工なども然り、其他撮影所勞働委員會とか配色家ギルドとか、ロケーション周旋所及びその勞働者聯盟、中央配役周旋所とか、或ひは映畫に出演する娘達にルームを供給するハリウツド撮影所俱樂部とか、映畫關係の貧困者を救ふ映畫救濟資金團體とか、共濟組合たる二三三俱樂部とか、實に雜多極まる團體が存在して其數約卅九を數える、是等の團體の利害關係は相互に錯綜し、此處に組織の混亂が生じ、從つてトラブルも多く、映畫事業家の惱みの種となつてゐる、他の事業に於ては資本家の團體と勞働者の團體が判然と區別されてゐるが、映畫事業に於てはその兩者の色彩が甚だ曖昧で各人がその去就に迷ひ、混亂に混亂を重ねてゐる事は斯業の前途を甚だ妨害するものとして識者の間には早くもその整理の要求が持上つてゐる

新興東京スター連の 青空俱樂部 新春に旗上げ

新興東京の男女優スター、河津清三郎、由利健次、清水將夫、南部章三、小宮一晃、若葉馨、淺田健二、大井正夫、有馬是馬、高津慶子、田中筆子、沖本映子の面々が組織してゐる演劇研究の一團「青空俱樂部」は、事務所を河津の家に置いて一週三回、發聲、歷業の猛練習を行つてゐるが愈々新春華々しく旗上げ、第一回の公演をすべく、岡本一平の漫畫漫文「双を拔いて」オリヂナル物「原小僧親子の對面」等を用意し、準備おさ〳〵怠りない有樣である、一堂は有馬是馬を演出責任者に押し東洋音樂學校の新人武田弘光が音樂を擔當して、新形式のシネオペレツタを創造せんと、大變な意氣込である、映畫俳優の熱心なる演技研究の現れとしてこの新興スターの勉强は注目されてゐる

「涙の母」P・C・L映畫、「さくら音頭」を改題したもので、P・C・Lの五回目あたりの作品であらう、木村莊十二のオリヂナルもので自身が脚色監督してゐる、主演者は英百合子、千葉早智子、堤眞佐子、大川平八郎等で、泣くことの好きな觀客に喜ばれさうな內容をもつてゐる、撮影は立花幹也、錄音は市川綱二、音樂は紙恭輔がそれ〴〵擔當した（新京キネマ上映中）スチルはその一場面

日活京都スタヂオ 春までの大作決る

日活時代劇ブロツクでは十五日京都撮影所で特別企畫會を開き正月から春へかけての日活四大作品及び太秦發聲上半期の五大作品左の如く決定した

△日活京都撮影所「大菩薩峠第二篇」（正月早々稻垣監督に依り着手）「江戸の春遠山櫻」（菊太郎主演物として川口松太郎氏が書卸したもの荒井良平監督に依つて二十日より製作）「天狗の又八」（子母澤寛原作志波西果監督澤田清主演で十七日撮影開始）「白雪怪盜夜話」前後篇（正月第一週封切映畫、山中貞雄監督が三村伸太郎と共同でシナリオ執筆中監督は山中貞雄）

△太秦發聲上半期作品「石童丸」（原作小磯夏男監督辻吉朗、宗春太郎主演）「大久保彥左衛門」（原作大佛次郎、監督淸瀨英次郎、主演黒川彌太郎、花井蘭子、高勢實乘「江戸囃子男祭り」（原作鈴木氏亭、監督池田富保、主演黒川彌太郎）「木村重成」（原作脚色山中貞雄、主演黒川彌太郎）「戀の彌次喜多」（原作サトウハチロー、監督志波西果）

映畫 「流線型超特急」 ―R・K・O―

興味本位の大衆向き映畫として仲々に樂しめる映畫である、流線型テイーゼル機關車「銀線號」が時速百二十哩の快速をもつて走り出してからは斷然面白い、筋の仕組みや、事件の運び方には、決して定石以上に出でてゐるものはないが、そつのない心得た處理が行はれてゐる、スピードの快味とスリルの昂奮が氾濫して「銀線號」の素晴しい威力が遺憾なく示されてゐる、カーブ、鐵路の難所、魔の交叉點、追突の危機等が間一髮の間に次々と突破されて行く、然もこれに人的妨害等も加はつて、逼迫した緊張の瞬間が、息をつぐ暇もなく展開される邊り、正しく「スピードのスペクタクル」とも言ひ得て、新しい人達の要求を充分に滿足させるものがあらう、そしてセンスの點綴も古い人達への輕い揶揄となつて好ましい笑ひを盛つてゐた、キヤメラも動的な怪物をとらへて適確、効果的であつた、滿鐵あたりの「あじあ」の宣傳にいゝ參考とならう。長春座廿八日封切（試寫記N生）

ロジヤー・ホエートリーの原作脚色をトマス・ウオーカーが監督したもので、スピーディな快感が横溢してゐる、主演者サリー・ブレーン、チヤールズ・スタレツト等

「東京の宿」 二十八日より 長春座

長春座二十八日よりの番組は久方振りの小津安二郎作品「東京の宿」を中心に右太プロ「地獄囃子」R・K・O「流線型超特急」を加へた和洋三本立の編成、一般ファンにも高級ファンにも期待を煽るプロである

△蒲田「東京の宿」小津安二郎の久方振りの作品で喜八つあんものである、愛する女を救ふために罪を犯した喜八つあんの心情がまた小津ファンを狂喜せしめるであらう、原作は池田忠雄脚色は荒田正男、キヤメラには茂原英朗があたる、主演者は阪本武の喜八、飯田蝶子のかあやんに岡田嘉子突貫小僧等を配したお馴染みの顏振れである

△右太プロ「地獄囃子」子母澤寛の原作を千々喬が脚色し新興の松田定次が特に出張監督したもの、吉野朝子、德川良子などが右太衛門につき合ふ、例によつて人を斬つたが斬つた奴の系類を助けねばならなくなるといふ仁義もの、原作はモダン日本に連載された

△R・K・O「流線型超特急」

メトロ二特作着く

メトロ社に又々左の二特作品が入荷した、

△「晩春」エドマンド・グールディング監督ハーバート・マーシヤル、アン・ハーデイング、モーリン・オサリヴアン主演、神經科の大家である女醫と彼女を心から愛する名醫酒精中毒の青年と彼を熱愛する富豪令孃の四人の錯綜した心理を描破する一篇

△「無軌道行進曲」ヴイクター・フレミング監督ウイリアム・ポウエル、ジーン・ハーロウ、フランチヨツト・トーン主演、じやじや馬女が名女優となり豪華なレヴユー・シーンを背景に彼女を繞つて金持の息子と粹人が戀の鞘當を演ずるロマンス映畫

◉RKO「シルクハツト」再改題　RKOが新春映畫として目下日本版製作中のフレツド・アステーア、ジンジヤー・ロヂヤースのコンビになる舞踊映畫「シルクハツト」の封切題名は原名通り「トツプハツト」と再改題された

撮影所だより

△蒲田「最後の幸福」信州美人の應援出演……佐々木監督「最後の幸福」は一行卅余名信州別所方面にロケ中であるが、德大寺伸の扮する村の若旦那が東京の大學を卒業して晴れの歸鄕を迎へるシーンで同地方處女會員の美人達廿五名をエキストラとして特別出演させ豐かな自然色をカメラに收めた

△下加茂星監督「ぎつちよの秋太郎」着手……星哲六監督の新作「ぎつちよの秋太郎」は木村富士夫原作脚色、新人大內弘を主演に製作開始した

△同犬塚監督「天保安兵衛」完成……犬塚稔監督、林長二郎、岡田嘉子主演「大保安兵衛」は此程遂に完成封切は十二月第一週である

△日活・東京阿部秀子女史の母性愛苦鬪史を映畫化……去る十月十五日、日比谷公會堂に於ける阿部秀子女史（三二）の演奏會で夫君に先立たれた女史が遺された愛娘緋紗子さん（六）と二人ステーヂでの二重唱は樂壇を飾る佳話として、女史の苦鬪を讃へられてゐるが、竹田敏彥氏によつて小說に書き卸された此の物語を、日活東京では特に阿部緋紗子さんの出演承諾を得て「母と子・愛の二重唱」の題名でトーキー化する事となり脚色山下元、入木保太郎、監督吉村廉、撮影相坂操一で撮影を開始した。配役は阿部英子（瀧花久子）同緋紗子（特別出演・阿部緋紗子）女中お糸（美川かつみ）お糸の父（鈴木三右衛門）音樂雜誌記者西岡（高木永二）ピアニスト平川（井染四郎）

雜音

大連から出てゐる趣味と娛樂の雜誌「運動と趣味」の十一、十二月合併號がとどいた、元大連新聞にゐた西村牛旗氏が新に社長に迎へられ、斷然「積極的に飛躍」する事になつたと言ふ、映畫、ダンス、舞踊音樂、美術等趣味と娛樂の記事が滿載されてあり、新京の映畫街の話なども載つてゐるといふ好ましい美本である、新京の支社を「滿洲映畫旬報社」におき、瀧井氏が活躍するさうである

▲帝都キネマの臨時興行宣言通りの飛躍を期待するはず、新京の觀客はもう條件が惡いと喰ひつかなくなつた、開館までに新興の「嘶く白鳥」と千惠プロの「白牡丹」をかけると言ふ話だが、あまり無理をされても映畫は樂しめない

今日の演藝街

△新京キネマ―二十八日限り千葉早智子、堤眞佐子の「涙の母」ハンス・アルスの「F・P一號應答なし」リリアン・ハーヴエイ、ソラツト・フアイト、リイ・フイリツチの「會議は踊る」

△長春座―二十八日より「地獄囃子」前篇、岡田嘉子、阪間市川右太衛門の「東京の宿」サリー・レーン、チヤールズ・スターレツトの「流線型超特急」

金曜 己酉 友引 開 星宿

●一白の人 華美驕奢に走りて後に苦痛を增すべし 甲と乙と丙が吉
●二黑の人 勇氣を振つて進すれば家道益々伸長 庚と辛と癸が吉
●三碧の人 天候變り易く出の危險を案ぜらる 甲と卯と丁が吉
●四綠の人 不安ありとも悲觀せず耐忍すれば先行 甲と乙と丁が吉
●五黄の人 敢爽帳合にりして油斷なきを安全 庚と子と癸が吉
●六白の人 甘言の罠に易き日意志堅固なるに 辰と庚と癸が吉
●七赤の人 危險の境地れて終に平安を保つべ 辰と丙と壬が吉
●八白の人 運と根と力三拍子揃ひて成功する 未と子と癸が吉
●九紫の人 上下の交際くして反抗心を防ぐべ 未と寅と丑が吉

日滿産業分野を確立し 自由企業範圍を擴大
―滿洲國當局の根本方針―

過般東京に於て開催せられた日本商議總會に於て滿洲國に於る自由企業の範圍擴大を要望し近く日滿兩當局に請願運動を起すことになつたが滿洲國當局に於ても實業部を中心に日本商議とは別個の見地より重要産業統制法を制定し從來の統制指針たる産業建設綱領の法制化を企圖し

一、國防重要産業は益々統制を强化する
一、從來明文を缺き混沌たる狀態にあつた自由企業の範圍を明確にする
一、外資流入に便ならしむる爲前項の企業以外は廣く民間の自由に委ぬ

の根本方針の下に着々準備を進めてゐるので近く具體化するものと見られるがこれにより明確でなかつた日滿産業の分野は確立し關税改正其他産業經濟諸關係の懸案も解決に拍車を加へ日滿經濟ブロックの常道化が期待せられてゐる

日滿の國境安東に 放送局新設
會長伊藤勘三氏に決定せん

日滿國境安東に放送局を設置すべしのスローガンを掲げて安東全市民の待望の下に全滿最初の狼煙をあげた安東放送局設置期成會は其の後新京關係當局に同會長伊藤勘三氏を折衝のため出張せしめ折衝の所此程同會長歸安により愈々實現の見通しが齎された電々會社が安東に放送局を設置することは豫定計畫の中に現在加へられてあり同會社としては地元安東市民の熱望を喜んでゐる所が經費の點と技術上の點とを問題として愼重考慮中、特に技術上に於いては有線無線の連絡によるものとし結局現在安奉線に建設中のケーブル線の完成による中繼放送が雜音を除却して最も適當とみられ何れにしても早急の時日には實現不可能であるが設置の根本方針が確立されたので今後は聽取者の増加によつて時期の繰上げを持ち來らざるものと安東全市民はその早急の實現具體化に向つて愈々促進する事となつた

六百八十二車に對し合格品は四百六十四車、不合格品は二百十八車で、之を昨年同期の寄託數一千百九十八車、合格品一千七十五車、不合格品百二十三車に比すれば總數に於て四割五分、合格數に於て五割五分の激減である、尚各鐵道別の今後の豫想は

△京濱線
出廻り　二八萬噸
不合格　五萬六千噸
△濱北線
出廻り　三〇萬噸
不合格　一三萬噸
△拉濱線
出廻り　一〇萬噸
不合格　三萬噸
△濱綏線
出廻り　一〇萬噸
不合格　三萬五千噸
△濱洲線
出廻り　七萬五千噸
不合格　一萬五千噸

と見られ即ち八十五萬五千噸の内二十七萬噸內外が不合格品と見られてゐる

大豆出廻り不良 品質も劣等

【ハルビン國通】今年度大豆の出廻り不順、含水分過多は既報の如くであるがハルビン鐵路局管內十一月中旬に於る混保大豆の檢査成績は寄託數

日埃會商に備へ
棉業當業者對策決定

【大阪國通】廿八日再開の日埃會商に備へて紡績聯合會並に輸出棉糸布同業會では廿六日棉業會館に聯合特別委員會を開催カイロ紡聯代表部よりの報告に基き今後の日埃會商對策を協議の結果左の如き强硬方針を以て臨むこととなり此旨直ちにカイロ紡聯代表部に回訓したが我當業者としてはエヂプト側が讓歩せざる限り會商の決裂も亦已むなきものとし一部には早くもエヂプト市場抛棄論さへ擡頭するに至つたのは注目に價する

一、爲替補償税は飽くまでこれが撤回を要求する
一、エヂプト側が爲替補償税を撤廢せば日本當業者としてはエヂプト側と交渉の用意があること
一、エヂプト側が代案を示さず飽くまで爲替補償税を固執するならば日埃會商に就てインタレストを有しない

軍需金屬求めて 興中公司の活躍
南支方面にも手を伸ばさん

北支投資會社として先般一千萬圓で設立された興中公司は其の後北支の鑛山資源開發の爲種々調査を行ひつつあり本年七月頃元滿鐵技師が北支に於ける優良マンガン鑛山を發見してこれが開發投資方を大阪財界に求めて種々奔走中であつたこともあるが之も結局興中公司へ鑛業權を讓渡して開發することとなると推定されこの方面に於ける鑛山及び鐵道關係は殆ど全部同社の手に一括されると推定されてゐるが、更に注目すべきは同社が南支に着目してゐる點である、仄聞する處によれば同社技師は早くより南支の特別金屬に注目し一部技師はこの方面の調査も行つてゐるとのことであるが北支に於ける鑛山は石炭、鐵を主要部分とし其他の軍需金屬が餘り豐富でないので之れは是非とも南支に求めなくてはならずタングステン、アンチモニー等主要軍需金屬はこの地方には相當埋藏されてゐるものと見られてゐる

土建ニュース

●需品局營繕科決定工事

▲第六廳舍司法部自動車新築煖房裝置工事
落札　二千七百九十圓　渡邊商會
二、八五〇、〇〇　齋藤商人
二、九〇〇、〇〇　橋本商會
三、〇九〇、〇〇　近藤商會
三、一六〇、〇〇　竹山商會

▲國立衞生技術廠堺増築其他工事
落札三千五百八十圓八十錢　碇山組
三、六四〇、〇〇　草場組

▲首都警察廳留置場煖房給排水裝置工事
落札七千五百八十圓　勝本商會
七、五九〇、〇〇　今井商會
七、八五〇、〇〇　松澤商會
七、九〇〇、〇〇　中屋平
七、九九〇、〇〇　田中勝商會

●關東局

▲日本赤十字社滿洲醫院本部宿舍新築工事
落札　五萬九千七百百　福昌公司
六一、〇〇〇、〇〇　伊賀原組
六三、〇〇〇、〇〇　池內市川組
六四、四〇〇、〇〇　萬井組
六五、八〇〇、〇〇　辻組
六六、五〇〇、〇〇　清水組
六九、八五〇、〇〇　福島組
　　　　　　　　　　三田組

●市公署

▲乾線第十九號路線橋梁架設一部車道築造工事
落札　一萬四千五百圓　大林組
一四、五〇〇、〇〇　萬井組
一四、六〇〇、〇〇　碇山組
一四、九〇〇、〇〇　四先公司
一五、〇〇〇、〇〇　鐵道工業

●大連鐵道事務所

▲立山驛構內入換機關庫新設に件ふ轉線新設工事
落札　一萬五千五百五十七圓七十八錢　日本工業
一四、八〇〇、〇〇　松浦組
一四、九〇〇、〇〇　三田組
一五、〇〇〇、〇〇　尚温厚

長春亭

滿洲化學工業では去る二十五日の株主總會で初配當八分を行ふことを決定した▲滿洲炭鑛は明年四千萬圓に増資することに決した由である、増資分は北票炭鑛買收金に振向るほか、孫家灣、西安の諸鑛の增掘を行ふであらう、又西安炭を四平街附近に出來る低温乾溜工場に供給することとなるらしい▲話は變るが日本コロンビアがいよいよ外人資本を排除したそうである、それでこれまで日本の大衆から不當な特別利益を搾りあげてゐた外人の特權てのが消滅するそうで、或ひは來年から從來一圓五十錢だつたレコードが一圓になるかも知れぬといふ▲こんな國貨運動は大變結構である、そしてよろしく代償物資としてばかりでなく、ダ驛あたりへどんどん輸出するがいい▲レコードといへば支那のレコードが大分滿洲へ來てゐるが滿洲國自產計畫は如何▲「黑い雪それを肴にのむ酒か」

北平から發する三つの線
支那航空路の現狀
國民政府の彩票募金等

鐵道が演じたそれ以上に、列國の注視のうちに、航空事業の猛烈な競爭が展開されようとする事情にあるのである。支那空軍に對する各國の器材賣込、指導將校の派遣等による空軍の掌握は、やがては民間航空の制覇に向けられるものであることは明白である。

そして、國民政府もまた內外の情勢に鑑みてではあらうが政府經營の航空路建設に、まさに上海競馬の頭彩額にも等しい一等二十五萬元といふ空路建設彩票を發行ふて國民の投機心をあふつて來たものである。この秋、筆者は華北へ旅行したが、北平、天津の大きな商埠地などには、例の支那式な赤い紙に、開彩日と大書したビラが貼つてあつたものである。開票の結果は直ちに南京からラヂオで全國に放送される。むろん滿洲へもそれは傳はつて來る。……或ひはひそかに、何らかの手段を通して、滿人もこの彩票を買つてゐるかも知れないのである。

×　×

北平を中心に見ると、南行する二つの航空線と西へ向ふ一線とがある。このうち、中國航空公司の定期線は海岸線に沿つて南下してゐる。他の二線は歐亞航空公司のものである。中國航空公司は中國交通部と米國カーチス飛行機製造會社との合辦、但し二年程前からは、支那側の特株も殆んど米國人の手中に移つたと言はれてゐる上海・成都間、上海・北平間、上海・廣東間を經營してゐる、歐亞航空公司はドイツと中國交通部との合辦。上海・南京・河南・西安・哈密・迪化・塔城間、北平・太原・漢口・廣東間及び蘭州・寧夏間を開設してゐる

なほ上記の外に、福建、廣東兩省で出來た西南航空公司がある。

滿洲經濟夜話（41）

支那に於ける航空運輸について少し書いて置きたいと思ふ。

×　×

それは、特に北支に於いて北平、天津を中心に、かつて

商況欄
（十一月廿八日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二九片一六分三
同　先限	二八片八分七
紐育銀塊	六五仙八分三
孟買銀塊	六五留比六分三
米英爲替	四弗九二仙八分七
米日爲替	二八弗八分九仙
米支爲替	三〇弗〇〇
スチール	四八弗四分〇
アナゴンダ	二五弗四分一
英日爲替	一志二片八分一
英支爲替	一志二片[illegible]
印日爲替	七七留比八分三

▲米棉

限月	相場
現物	一二仙二五
十二月限	一一仙八六
一月限	一一仙七八
三月限	一一仙六三
五月限	一一仙五一
七月限	一一仙四一
十月限	一一仙一七

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二二六留比
オームラ	二〇七留比
ベンゴール	一五一留比

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	九四仙四分一
一月限	九七仙八分三
三月限	八九仙八分五

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
當筋	二四留比四分一
鐵筋	二一留比二分一

金銀市況

●上海標金　本寄　二八二〇

●大連金鈔票
現物　寄付　（九二）　引　（九二）
出來高　[illegible]
十二月十三日限　寄付　[illegible]　十二月廿八日限　[illegible]

▲上海爲替

▲日本向　第一回買賣　一〇四、〇〇　第二回買賣　一〇四、五〇　第三回買賣　―
▲倫敦向　第一回買賣　一志三片一六分九　第二回買賣　―　第三回買賣　―

滿洲國幣相場

●大連鈔票銀大洋　寄　[illegible]　引　[illegible]
●奉天國幣金票　現物　[illegible]
●奉天國幣鈔票　現物　[illegible]
十二月廿八日限　[illegible]
●哈爾濱國幣金票　現物　一〇〇、〇〇
●安東國幣金票　現物　一〇〇、〇〇

▲大連爲替

▲上海向　九五、〇〇　九五、〇五　九五、二〇　九五、一五　九五、二五　出來高一〇萬
▲紐育向　第一回買賣　二九弗一六分一　第二回買賣　―　第三回買賣　―
▲臺灣向　九五、一五　九五、三〇　九五、四五　九五、五〇

▲阪神日米爲替
第一回買賣　二八弗四分三八分七

▲阪神日英爲替
第一回買賣　一志二片一六分一〇〇

株式相場

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄	引
大阪新	[illegible]	―
東新	[illegible]	―
日産	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	―
豆新	[illegible]	―
鈔新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	―
銀新	[illegible]	―
二新	[illegible]	―
日産	[illegible]	―
取新	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	―

商品市況

▲大阪棉糸　寄・引　[illegible]

▲大阪棉花　十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限　[illegible]

▲大阪人絹　當限・先限　[illegible]

▲大阪期米　當限・中限・先限　[illegible]

特産市況

●大連大豆　袋入・十二月限・一月限・二月限・三月限　[illegible]
●同　豆粕　現物・十二月限・一月限・二月限・三月限　[illegible]
●同　豆油　現物・十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限　[illegible]
●同　高粱　現物・十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限　[illegible]
●哈爾濱大豆　十二月限・一月限・二月限・出來高　[illegible]
●同　小麥　十二月限・一月限・二月限・出來高　[illegible]
●神戶豆粕　十二月限・一月限・二月限・三月限　[illegible]

新京取引所市況（十一月二十八日前場）

●大豆　現物（一石値段）　定期（混合百片値段）　寄　引　出來高　[illegible]
●高粱　現物・十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限　―
●鈔票對金票　十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限　―
二十八日限　十三日限　[illegible]
出來高　[illegible]
國幣對金票　鈔票對金票　國幣對鈔票　大洋對鈔票　[illegible]

誰が殺したか（十三）
國枝史郎 作　龍造寺瞻 畫

第三の殺人　一四二

セキ子の全身の毛穴か一時に閉塞した。併し、男は抑へるやうな靜かな調子で

『さう怖がることはありませんよ。あなたのやうに美しい身體をさうむざむざと剃刀などで傷つけようとは思つてみませんからね。併し、あなたが私のいふ通りにしないで、大聲をたてたり、人をよんだりすれば、これを使つて……』

『あたしを、あたしを、どうすると仰有るんです？』

『かうやつて、こんな風にお孃さんとお話してみるのが、私にとつては堪らなく風流なきがしますよ。ですから、もう少し落ついて私の相手になつて下さい。何、私は、仰有る通りの、つまらぬ

セキ子の神經は鋭敏になつてみるらしく、それでさへ鳥肌立つ彼女の皮膚は、いよいよ冷きつてゐる。

『ここを出て行つて下さい。お金でも、寶石でも、みんな差上ますから』かういつて歎願するよりほか仕樣がなかつた。

『甄くて震へてゐらつしやるやうですね。世界的のソプラニストにしては、少し氣の毒ですな』

皮肉るやうに男の聲が響いた。

さうだ、この男は秋山セキ子の名聲をそねんで、わざわざこんな場をかませにやつてきたのかもしれぬ。セキ子は何故ともなくさう思つた。新聞紙上に彼女の名聲が喧伝されるにつけても、その蔭には、且て無名であつた彼女が、一躍世界的の名聲を拂得るといかにも暴慢であるかを歸る多くの人々

ですからね。そんな呼鈴をおすまでもなく、用がすめばさつさと歸つてゆきますよ。この剃刀は、先刻呼鈴なんかをこんな風にして……』

男は寢臺に歩みよつて、夜會服の男は呼鈴の電線を探し、一瞬のもとに切とらうとした。が、その瞬間、紫色の火花が散つて、砥石の砂も剃刀をその場になげだし、顏をしかめて右手を押へた。

『これは不覺、はははは、火傷をしましたよ』而し隨分その火傷は痛いらしかつた。セキ子は、彼が負傷の代償に急に兇暴な振舞ひをしだすのではないかと氣をのんだ。然そんな事もなく、彼はすぐ元の通りの平靜に立返つて、浴槽の中にちよつと指を浸し、何をいふかと思つたら、

『ほう、大分湯が冷てしまひましたね。これぢや入つてゐても、寒くて仕方がないでせう。そろそろ出て頂きませうか』と、妙にまぶしい樣な視線をセキ子の肉體に投げながらいふのであつた。全くいはれてゐると、湯は何時の間にか

に、何か思しらしてやらうとしてゐるにちがひない。

然し男は案外素直に彼女の中出をうけた。彼は腕時計をみてから

『では、電燈をけしませう。五分の間、私は次の部屋でおまちしてゐますよ』

といつて、靜かな足どりで扉をあけると、忽ち浴槽の中は眞暗になつた。秋山セキ子はすぐにはたてなかつたしばらく耳をすましてゐたが、やつと正氣に戻つたもののやうに、そつと身をおこして湯槽を出て寢衣を纏ふことができた。手探りで化粧室に這入つて行つたがそこには男の姿がみえなかつた。物音は何處にもしない。あんなことを云つて、もう歸つていつたのかもしれない。泥棒でも何でもない無邪氣な悪者の、單なる惡戲ではなかつたのか、といふ疑も同時にされた。が、次の居間をあけると、矢張そこには夜會服の男が、電燈の光を全身に浴びて嗤ひながらたつてゐた。

（この畫水谷準作）

大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一ケ月壹圓
廣告料金　普通　一行壹圓五拾錢
特別　一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三二〇〇　營業部專用三二〇五
發行人　十河　榮忠
編輯人　根本　勇
印刷人　木舘　内之介

宋氏一派の四巨頭會合
北平で徹宵凝議す
自治宣言文の起草と見られ
發表の時期愈々切迫す

【北平にて、金久保特派員二十八日發第一報】昨（二十七日）夜、北支自治運動の巨頭宋哲元氏邸に蕭振瀛、秦徳純、蕭克の三氏集合し、宋氏とともにけさ（二十八日）午前二時まで協議を續け一と先づ散會、二十八日夕刻より再度會合することゝなつた、昨夜來の會合では北支自治斷行の宣言文起草につき案を練つたものといはれ、恐らく二十八日夜の會合は最終的協議となるであらう…なほ宋哲元氏の決意いよ〳〵固く自治宣言發表は最も短き將來に必至と見られて居り、この宋氏の態度を北平民衆自治促進運動團體はよく諒承し今は宋氏以下の行動具體化を待望の姿勢にある

宋派の要人 續々北平に集中

【北平廿八日發國通】商震、韓復榘兩氏は來平せずとの返電を寄せ茲に宋哲元氏の行く道は明確に一本となり察哈爾省よりは張自忠、張樹榮氏等の宋氏派要人が續々南下北平に集中しつゝあり、一方北平市民衆の間に漲る現狀打開の空氣も緊迫の頂點に達し城外では遂に現銀以外は流通を停止するに至つた

濟棠軍を配置することゝしそれ〴〵指令する所あつたと傳へられる

北支情勢の推移に鑑み
北平軍事分會解消へ

【北平にて、金久保特派員二十八日發第二報】國民黨軍組織の北支よりの撤退後も系統的に南京政府に直屬し、北支民衆の斷絶後も蔣介石一派の意を體しての策動の根源地となつてゐた北平軍事分會は、その後の北支情勢の推移に鑑みこれを斷然解消することゝなつた、右は明後三十日頃具體的に消滅し去るであらうと觀測される

もに、張學良軍をして陝西、綏遠方面に當らしめ、津浦線には馮玉軍、西南方面には陳

依然二重外交を以て
北支を彈壓か
蔣氏直系軍へ指令を發す

北支の自治宣言發表を前に、南京政府の對日態度―換言すれば蔣介石氏の出様如何が内外注視の的となつてゐるが蔣氏は依然二重外交的舊套策を抱くもの如く國内工作として北支自治への武力彈壓をも辭せざる、準備をなしつゝあるものと觀測されるすなはち蔣氏は自己直系軍を南京を中心とする江蘇、浙江、安徽、江西の四省の守りに充て、總司令部九江と或ひは南昌に置くとゝ

南京政府の任命は
その儘返上す
宋氏何を通じ南京に通達

【南京廿八日發國通】宋哲元氏は廿七日何應欽氏宛に河北察哈爾、綏靖主任辭任を中央に傳達方を打電し來つたが原文左の如し

昨日秘電をもつて中央は宋哲元を冀察綏靖主任に任命されたと聞くが不肖哲元はその材にあらず到底此大任を果すべくもなく、平津兩市の治安は尚容易ならず殊に河北、察哈爾兩省の綏靖は更に艱難なるものありよつて不肖哲元は中央が綏靖主任の大任を免ぜられん事を願ふ

蔣介石氏の行政院長説

汪兆銘氏再起不能說ありて、行政院長の後任に誰を据へるか注目されてゐたが、蔣介石氏自身この一役を買ふ決意をなせるものの如く、南京上海方面に於ては蔣氏の行政院長

平漢線車輛の
―南送停止方を要求―
北平駐在の高橋武官から

【北平廿八日發國通】北支の時局進展に伴ひ平漢、北寧、津浦線等の各鐵道の車輛其他運轉材料が頻りに南送されつゝあり又は北支の交通に重大なる支障を及ぼすものとして各方面の注目を惹いてゐるが北平高橋駐在武官は右に關し二十八日特に平漢鐵路駐平辨事處長を訪問北支の車輛南送の事實の有無を確めると同時に車輛の南送は北支の交通を破壞するものであり更に延いては日本に對する挑戰的行爲ともなる惧なきにしもあらざるにより爾今車輛の南送を斷然停止され度き旨申入れ快諾を得たが果して申入れが實行されるや否やを確める必要から當分若干の連絡者を豐臺驛に派遣する事になつた因に北寧鐵路、津浦鐵路當局に對しても天津に於て車輛南送停止手續きがとられた模樣である

神吉 滿洲國代表
昨日あじあで歸京

滿蒙會商は遂に決裂に終つたので去る五月以來滿洲國代表として活躍した神吉外交部政務司長は二十八日午後一時卅分着あじあ號にて歸任、外交關係多數の出迎へ裡に外交部へ入つた（寫眞は右より龜井宣化司長、神吉代表大橋次長）

于學忠軍 新政府加擔か

【北平にて、金久保特派員二十八日發第三報】津浦線上にあつた于學忠軍は一時南下してゐたが、その後、新興する所あり殷汝耕氏領導の冀東防共自治委員會の麾下に加はることを決し近く停戰區域に入るかと噂され注目されてゐる

責任論がしきりに行はれるに至つた、一説にはすでに南京方面よりこの意向をわが當局に内示し來つたとも言はれてゐる

支那善處自重せば
日本干與せず
＝須磨總領事孔氏に明答＝

【南京廿八日發國通】昨二十七日夜行政院長代理孔祥熙氏は須磨總領事に會見を申込み兩氏は財政部長官邸に於て午後九時より約三十分間大要左の如き會談を遂げた、孔祥熙氏は北支問題に言及し

本問題が紛糾すれば日支關係は全面的に惡化する虞れあるにつき日本は北支に對し愼重な態度を取られたいと希望しこれに對し須磨總領事は

北支問題は支那の内政問題で日本は干與せず、然し乍ら南京政府が北支の民衆の總意を無視して強硬手段を取るに於ては同地方の混亂を拾收する爲我方に於ても何等かの處置を取るの止むなきに至りかへつて事態の紛糾をきたす危險性ありと答へ支那側の反省を求め會談を終つた

汪精衛氏は 再起不能

【上海廿八日發國通】汪精衛氏は昨廿七日國民政府宛辭表を提出したが漏聞するに汪氏の病狀は背部の彈痕化膿惡化再起不能とみられるに至つたもので假令回復しても到底政務に携はる事困難とみられて居る

兩驛に兵を派して
貨車南送を阻止
天津駐屯軍嚴重に監視中

【天津國通】先般南京政府は北寧津浦兩鐵路の貨車を南下せしむべしと命令したが、右は北支時局に伴ひ中央軍を北上せしめんとする意圖明かにしてかかる多數の貨車を南送する時は北支の交通上多大の障碍を來すものであり駐屯軍では梅津、何應欽協定の根本精神に基き廿七日將校及び兵三十名を天津中央及び西驛に派遣貨車の南送を阻止した右は武力を以て驛長を脅迫せんとする南京政府側の陰謀もあつたので驛長保護の意味も含まれてゐるものである、又同總驛臺に於ても取調べを行ふところあり尚廿八日も引續き憲兵隊の手により嚴重監視中である

舊于學忠軍を 唐山へ移駐

【天津廿八日發國通】冀東防共自治委員會成立と共に戰區に於る治安維持上保安隊增加の必要あり滄州に於て于學忠軍より改編訓練中であつた張硯田氏の部下約五百名は十日唐山に移駐する事となつた

雨宮武官上海着

南京駐在雨宮武官は二十八日午前九時上海着、直ちに大使館武官室に於いて磯谷少將と會見、南京政府の近狀を報告し軍としての對策を協議した

外蒙古に對する
今後方針を協議
―神吉代長經過を報告―

滿洲里會議に出席し過去半歲に亘つて外蒙側との外交交渉に當つた外交部政務司長神吉正一氏は廿八日午後一時卅分着のあじあ號で歸京、同三時外交部に赴き大橋次長に對し會議決裂に至る迄の詳細なる經過報告を爲すと共に外蒙に對する今後の外交方針に就き協議を遂げた

滿鐵健全財政の爲
滿洲國に
借款利率引下げを交渉

【大連國通】松岡滿鐵總裁は就任以來極力滿鐵財政の健全化に力を盡し一面鐵路總局の會計公開並に滿鐵財產の再檢討を行ひ財政の明朗化を計つてゐるが更に一歩進めて財界株主方面の不安を招いてゐる新線建設資金及び之を基幹とする滿洲國との借款關係を改善し健全財政の實を擧げんと研究を進めつゝある、即ち滿洲國に於ける新線建設資金は會計年度毎に滿洲國の借款として振替へられて居り滿鐵は此借款に對し七分五厘の利息を附してゐるが鐵路總局の營業收益は此利拂ひを行ひ得る程度に至らず未收金として貸借對照表に表示され本年三月三十一日現在の未收金は九千五百四萬圓に達してゐる、一方新線建設の進行に伴ひ現在四億に垂んとする新借款は益々增加し未收金として資產勘定に加へられる未拂利息もこれに並行して增加し遂には收拾し難き事態に陷る虞れあり此際支拂ひに堪へ得る利率に引下げて此事態を救ふの外なしとの結論に達し滿鐵財政健全化の上からもこれを實行すべきであるとの見地から大體現在滿鐵の平均利率たる六分三厘四毛前後に引下げるべく妥當として遠からず滿洲國に對し折衝する段取りである

津田中將 滿鐵に離滿挨拶

【大連國通】軍令部附に榮轉した前駐滿海軍部司令官津田中將は廿八日滿鐵本社を訪問離滿挨拶を述べたが滿鐵では廿九日正午滿洲館に同中將を招待午餐會を催す筈

教育廳長會議へ
特別市の提案五項

第四回教育廳長會議への提案事項として新京特別市教育科は左の諸項目を提出することとなつた

一、中、小學校教授科目の全國劃一案
二、鄉鎭半日學校設立案
三、日語科目時間の增加案
四、教化團體、宗教團體の規定改訂案
五、王道意義、建國精神を國民に徹底理解せしむべき讀物の編纂

教育廳長會議 指示事項

既報文教部主催第四回教育廳會議に於る指示事項は左の通りである

一、教育的熱意の具現徹底に關する件
二、中等學校の改廢其他主要事項の變更に關する件
三、師範學校卒業者の配置に關する件
四、鄉村教育と農村生活の連絡及校下民衆の教化に關する件
五、地方教育費豫算に關する件
六、私立學校及私塾の取締に關する件
七、留學生推薦に關する件
八、康德二年度發行國定教科書に關する件
九、教科用圖書使用上監督に關する件
一〇、學校衞生に關する件
一一、大同元年六月發令體育振興方策に關する件
一二、教職員の任免及監督に關する件
一三、無線電放送教育に關する件
一四、識字教育促進に關する件
一五、地方社會教育施設の整理に關する件

ブラジル首都の 軍隊叛亂

【リオデジャネイロ廿七日發國通】首都駐屯步兵第三聯隊の一部は共產黨暴動に呼應し廿七日拂曉突如叛亂を起し、聯隊長並に士官數名を逮捕監禁し

王正廷氏神戶着

【神戶國通】北支の新事態に絡んで日支關係の緊迫せる折柄、前外交部長王正廷氏は廿八日午前九時神戶入港のプレシデント・ジェファーソン號で來朝したが、船中出迎への記者に左の如く語つた

日本に來たのは今度で三度目です、別に蔣介石氏の使命を帶びて來たのではなく全く個人の資格でやつて來た、芳澤謙吉氏其他知己諸氏と會見し又松岡滿鐵總裁には是非東京で逢ひたいと思つてゐる、北支自治問題は國民政府としては非常に重大な問題で日支外交調整の根幹をなす大問題である此點色々東京で意見を交換したいと思つて居る、新通貨改策は失敗する樣に言ふ向きもあり、實際困難な問題ではあるが大體順調に行つて居る樣だ、アメリカ副大統領ガーナー氏も同船だつたが、ちよつと挨拶を交はしただけで別に何も特別な話はしなかつた、東京には一週間滯在の豫定である

張總理慰問に 尾高司令官から謝電

尾高〇〇〇隊司令官は過日張總理の皇軍慰問に對し二十七日附左の感謝電を寄せて來た

當〇〇〇隊秋季討伐一段落を告げ爾後の作戰準備に着手せるに當り閣下よりも懇電を賜り將兵一同感激に堪えず謹みて御禮申上ぐ約二ケ月に亘る秋季討伐中滿洲國文武官民の有效にして眞實なる御協力は本討伐の成果に深甚なる好影響を及ぼせることを御報告申上ぐるを光榮とす、特に閣下をはじめ各大官の親しく第一線を御慰問賜りたるに對し此機會に於て重ねて感謝の意を表す

豫算閣議第三日
今日午后開會と決定

【東京國通】豫算閣議第三日は廿九日午前川島陸相が陸軍大學卒業式に參列、更に正午參謀本部で御陪食仰せつけられる關係上午後一時半より首相官邸で開く事になつた、但し當日の定例閣議は午前十時より開會通常政務を附議決定し一旦散會、改めて豫算閣議を開會の筈である

して氣勢を擧げた、政府は直ちに陸空軍部隊を派遣、猛烈なる爆擊を加へてゐるが、午後に至るも未だ完全に鎭壓さるに至らない、リオデジャネイロ航空學校でも士官候補生が暴動を起し格納庫を燒拂つて政府打倒の旗色を宣明したが、更にリオ市東北方サオドジアオ市でも駐屯部隊が叛亂を起し情勢は頗る重大視される

新任アルゼンチン公使 今朝信任狀捧呈

【東京國通】今般着任した駐日アルゼンチン國特命全權公使アドワル・ドラセノ氏は二十八日午前十時宮中に參内、天皇陛下に謁見仰付けられ恭々しく信任狀並に前任公使の解任狀を捧呈した、天皇陛下には優渥なる勅語を賜ひ全權公使は光榮に感激して宮中を退下した

米副大統領 神戶寄港

【神戶國通】アメリカ祝賀使節として比島獨立祝典に參列したアメリカガーナー副大統領一行百餘名はプレジデント・ジェファーソン號で歸國の途廿八日午前九時再び神戶に寄港した、ガーナー副大統領は一切の歡迎宴を謝絶し、市内を見物して午後四時出帆の同船で海路橫濱へ向つた

川崎汽船爭議 圓滿解決

【神戶國通】去る廿四日以來の川崎汽船爭議は兵庫縣當局の乘出しとなり、連日の徹宵交渉により廿八日午前一時遂に九日目で漸く妥協成立、吉永兵庫縣警察部長、平生川崎汽船會社々長、門司新海員組合長の間に正式調印が取行はれ、組合では各支部に向け即時停船解除の指令を發した

人事往來

▲宮本德助氏（大阪會社員）二十八日午前ハルビンへ
▲平野敏氏（東京官吏）同
▲齋藤敬吉氏（新京）同
▲神谷靜雄氏（ハルビン）同
▲木村辰雄氏（新京）同ハルビンより
▲馮涵清氏（司法部大臣）同
▲橋野竹雄氏（上海會社員）同午後ハルビンへ
▲吉武政雄氏（ハルビン會社員）同
▲北林貢氏（大連）同午後ハルビンより
▲吉田元一氏（ハルビン）同
▲安武清氏（新京）同奉天へ
▲川原次郎氏（新京請負業）同洮安へ

目話

町内聯合會の正副會長を決める區長懇談會が、けふ午後三時から地方事務所内で開かれるが、一部には相當自薦他薦の運動が盛んだそうである▼何が故の運動か吾々には諒解に苦むが、その間地方事務所が仲に立つて產婆役を勤めるなんぞは町内會長と區長を混同した嫌ひがあり▲區長は滿鐵の委囑によるもの、町内會長は町内會の推擧によるもの、この二つの區別ははつきりつけて置かねと往々誤解を招く虞れがあらう▲それから町内聯合會長乃至區長代表といへば市民の代表のやうにも聞こえるが、それは地方委員が市民の代表としてあるものがあり、それを代表するのが地方委員會で正副議長がある▼地方委員會が滿鐵の諮問機關なら、區長はその實行機關である、その間立派に職分を異にしてゐることは誰でも承知のはず▼これを混同するから地方委員と區長といへば犬猿の仲のやうに見られることになるわけだ

社説

親王殿下御降誕

昨十一月二十八日、早朝に親王殿下御降誕遊ばされたる旨のおめでたき東電に接し、われら在滿同胞は、こころからなる悦びに胸ふるひ、遙かに東方を拜して竹の園生の御榮えを壽ほぎ奉つたのであつた。この日、いちはやく本社號外によつて、殿下の御降誕を知つた全新京の邦人は家毎に國旗を掲揚し、路行く人々の顏も明るく輝き増してゐた。滿洲國皇帝も直ちに親電を發せられ、總理大臣其他も慶賀電を送つたのであつた。

いまアジアに伸長するわが大日本帝國のパイオニアたる部署に立ち、若き滿洲國の興隆を扶けつゝ、この大きなる御慶事を迎へたわれら在滿同胞の感懷は又一種特別に深いものがある。われらは、眞に萬邦無比なるわが御皇室の彌榮えまさんことを祈りつゝ、われらの擔ふ使命にます〳〵精勵せんことを念ずる。

新疆問題の現段階

一

曾つては英國の勢力の浸透の下に在つた新疆省が、實質的にソヴエート聯邦の支配下にはいつてからもうかなりの年月になる。ソ聯の新疆赤化工作は、一九一九年から着々と進められて居り、一九三一年以後には回教徒軍馬仲英の叛亂を巧みに利用して盛世才を籠絡し、貸すに武力と資力とを以てし、英國に支持されてゐた馬仲英政權を壓して全新疆に於ける兵政の權をその手中に收めたのであつた。

昨年、盛世才が馬軍を南疆に撃破し、英國のカシユガル政權が消滅すると、ソ聯は二個師團の赤衛軍を新疆省に入れ一方には盛世才との間に軍事密約を締結した。

二

ソ聯が盛世才との間に結んだ密約によれば――

一、新疆省政府はソ聯の極東防備を强化するため新疆省の邊境にソ聯赤軍の自由駐屯及びその出入を許容する

二、ソ聯赤軍は新疆省軍と協力して新疆省の邊境を脅威するものに對抗す

三、新疆省内に新に東方軍事學校を設置し支那の青年將校を養成す

四、ソ聯は新疆省に必要なる武器彈藥その他の軍需品を供給す（以下略）

等の内容を有し居るのである。而してソ聯は漸次新疆省の經濟を確立せんがために、一般經濟建設費として九千萬元、交通建設費五千萬元並びに軍事費七千萬元の借款に應ずることを約した。これは明白に新疆省の軍事がソ聯の統制把握する所となつたことを示してゐる。

三

上記の如き工作は、ソ聯にとつては準備的なものであつた。新疆が支那の羈絆を脱しトルキスタン・ソヴエート共和國としてソ聯へ合併することになつたといふ最近の報道は南京政府を恐怖な思ひに驅つたかも知れぬが、われらはこれにおどろきはしなかつた。上海の英字紙は先日、赤化された新疆の觀察談を載せてゐた。支那の北方に於いて、支那大衆の自覺が澎湃たる波を起してゐる現在、われらは新疆問題の現段階――その世界史的意義――について究明することを必要とする。

華北自治の先驅者 殷汝耕氏を訪ふ

通縣にて　金久保特派員發

饑死線から更生の第一歩を踏み出した戰區四百萬民衆は華北自治の建設に先驅して二十五日朝戰區自治を宣布し「冀東防共自治委員會」を結成、堂々と國民政府からの離脱を宣言した。記者は東洋史上に通縣に創建された輝しい一頁を飾るこの歴史的な新「冀東防共自治委員會」を訪ね委員長殷汝耕氏と語る機會を得た

◇

二十五日未明北平から五里の街道を自動車を驅つて（通縣）通州の專員公署前に着いたのは午前八時半、丁度「冀東防共自治委員會」の新らしいかんばんがかけられやうとしてゐる時だ、眞劍した保安隊員が門前を固め物々しい警戒振りである、來意を通じると間もなく、殷汝耕氏が出て來て

「やあ、苦勞樣です」と固い握手で迎へてくれた、「日本人よりうまい」と聞いてゐた日本語だけに流石に流暢である、記者が「お目出たう」と新政權の樹立を祝福すると

殷　有難たう、けれどこれからがほんとの仕事です、私達は戰區だけを獨立させやうなどとは少しも考へてゐない、戰區の自治は華北自治確立の第一歩です

と語る面には力强い決意があふれてゐる、未だ四十を越したばかりの殷氏の双肩には四百萬戰區民衆の福祉がかけられてゐるのだ

殷　廿三日の晩天津に戰區の首腦者が會合して自治結成を誓約し宋哲元氏とも會つて我々の決意を表明しました、宋氏も良く諒解されたと信じてゐます、督察專員公署は二十四日をもつて自然消滅し、今日からは委員會が省政府に替つて行政、司法、外交萬般の職權を行ふ譯です、又經濟的重大意義を持つてゐる鐵道沿線における行政機關として委員會の分身ともいふべき唐山辦事處を設置し處長に殷伐新氏を任用した

記者　自治委員會は國民政府の主權下に置かれてゐる譯ですね

と問へば

殷　現在の南京政府は各國の正式承認を得てゐない政府であり憲法を施行せず大總統も推戴してゐないから委員會は正式政府として承認することが出來ない、中華民國は黨（國民黨）の國家ではなく人民の國家であると鋭く蔣介石の獨裁政權を批判した後、戰區の財政について

殷　縣收入（二十二縣）約二百八十萬圓、省政府收入約三百萬圓、國税約六百萬、海關税約二百萬圓、鹽税約四百萬圓、その他約五百萬圓であるから財政狀態は極めて良好で自治樹立によつて戰區民衆は必ず幸福になれると信じてゐる

と語つた、

殷汝耕氏は浙江省平湯縣の人本年四十四歳、早大政經科卒業後第一、第二革命に身を投じ其後中國銀行駐日特派員、軍政府駐日委員、雲南省財政顧問を經て一九二六年郭松齡の反張作霖軍に參加、その外交部長となり破れて日本に亡命翌年上海に赴き浙江自治に奔命した後國民政府參議となり一九二八年國民政府駐日外交代表に任ぜられ、續いて交通部航政司長、陸海空軍總司令參議に歴任、上海事變當時は市長を代表して日本側と折衝後に戰區督察專員を拜命す、夫人は高知縣の人である

◇

戰區は熱河聖戰後昭和八年五月十一日塘沽で北支當局者と關東軍との間に締結された停戰協定によつて設定された日支合作地區で河北省北部の盧台、寧夏、林亭口、寶坻香河通州、順義、高麗營、昌平、延慶を連ねた線から東北の地帶で人口約四百七十萬人面積は我が九州より稍大きい

寫眞說明　二十五日朝七時半突如天津市内各政府機關に自治請願をした華北民衆自衛團

一、敢死隊本部前に集まる群衆

一、華北民衆自衛團本部

冀東新政府成立を祝福した 戰區四百萬民衆の「ステートメント」

戰區四百萬民衆代表は冀東防共自治委員會の結成を心から祝福し二十六日北支の全同胞に對し左の如きステートメントを發した

◇……◇

北支の同胞等よ!!現在の北支は何んな立場に立ち到つて居るであらうか?蔣介石は我等を化外の區となし、只我等から盡く納税させる責任だけ知り、只我等に向つて金錢を强要することを知り政治外交に到つては摧殘壓迫する以外一點の救亡圖存の方法も無い、我等は五全大會から一點の好き便りの來るのを望んだのであつたが結果は政權の開放や憲政實行の希望が又泡と消へた、一回會を開けば一回だけ見にくゝ、多くの民衆の血の汗の金錢を費して黨國が成立してから好い話は盡く話し惡事は遍く爲された、空手形は我等はとても多く見せられた、斯うして敷行されて我等の生命は何うして維持出來るか?、河北省は已に國防の第一線となつた、戰區は又河北省の命脈である、そして戰區四百萬の民衆は已に死を待つ四人となつた、即ち餓死か窮死か、千萬の艱難を受け盡した、省政府は何んともならない、南京政府は更に一顧にも價しない、我等は總て炎黃の子孫だ、誰に父母が無からう、誰に妻子が無からう、そして黨國の官吏達は奢侈を極め、專ら民衆の身の上に向つて金錢をしぼつて居る『之を取ること錙銖の如く、之を用ふること泥沙の如し』である、取る所は徹にして至らざるなく、用ふる所は個人を顧るばかりで民衆を顧みない、總て少しでも血性のある男兒は旗を掲げて起ち郡がり起つて賊を討ふべきだ、今我等は殷專員が宋、韓に響應された通電を讀んだ我等言ひ得ない事は通電の裏に已に我等に代つて言ひ、民衆に代つて言はれた、民衆の爲めに出路を謀られたのは即ち我等の救星である、我等の主人である、我等は應に力を集中して後盾となるべきだ、但し通電が發出されてからの模樣は何うだ、黨國の要人達は、全く聽かないと同樣、之れを採納しないばかりでなく、反響させ無い斯くて民衆を救ふへせ無い斯くて民衆を救ふ誰かは黨國の仇人とされるのだ、我等は只自ら起つて殷專員を促し彼の主張を實行し我等を引き導いて前進するのみだ蔣介石の戰區は無い、更に黨國の戰區では無い、我等は自治を求める、我等は生存を求める、我等は殷專員に導かれて自治を實行した、戰區の民衆は固より斯く進むべきだ、華北の民衆も亦應に我等を助けて自治の目的を達すべきだ

民國二十四年十一月二十六日　戰區民衆代表

小濱特別辯護人は相澤中佐の親友

【名古屋國通】天下の耳目を聳動せしめた永田事件の被告相澤三郎中佐の公判は近く東京第一師團軍法會議で開かれるがこの陸軍未曾有の大公判に際し相澤中佐を最も良く識る小濱氏善中佐は特別辯護人として法廷に親友の心情を披瀝することを決意し近く上司の許可を求めることになつた昭和六年小濱中佐が九州の聯隊に隊附少佐として在勤中その部下に一中隊長として勤務してゐたのが相澤中佐（當時大尉）で爾來兩氏は無二の親友として交りを深め特に小濱中佐は先輩の立場から公私の別なく世話をして來たものである

バタビア總領事 石澤豐氏に

【東京國通】外務省ではバタビア總領事越田佐一郎氏の後任補充を中心に廿七日左の如き辭令を發表したが、日蘭會商再開に對する陣容の整備工作として注目される

任總領事、バタビア在勤を命ず　外務事務官通商局第三課　石澤豐

任領事（スラバヤ）　姉齒準平

任副領事、バタビア在勤を命ず、バタビヤ兼任を命ず　公使館二等通譯官（オランダ）　三好俊吉郎

劉振東の殲滅戰 松井討伐隊戰闘狀況（三）

▲十月十二日の午後指宿重夫大尉の指揮ずる部隊は劉苑合流匪七、八百を拉子山（朝陽西南十二里）に包圍した當時敵は巧に山頂の嶮崖絶壁に據り我に猛烈なる射彈を浴せた爲め我前進意の如くならず攻撃遂に夜に入るや中隊長は斷然之に夜襲を加へ本夜中に撃滅するに決した

折から東天に昇れる十五夜の滿月は秋空に冴え皎々として四邊を照し一種凄慘の氣さへ漲れる

遙に山上を望めば月明に照されて敵匪の右往左往するのが見えそ、當時中隊は啖はず飲まずで追撃を續け然かも嶮崖を攀ぢ登りたる爲疲勞困憊汗淋漓の有樣であつた

中隊長は最後の英氣を養ひ一擧に敵陣に突入せんとし先頭にありて誘導中の第一小隊長高橋中尉に暫時停止を命じた高橋中尉は水筒の水を汲み「こんな嬉しい事はありません固より死を決して居ります から心の中は今夜の月の如く冴えて淸々しい氣持が致します」お別れになるかも知れませんから水を一杯飲んで戴きます」と喜悅の中にも亦悲壯なる決意の程を示した、中隊長も赤亮爾として之を受け相共に敢然敵に突入し午後八時遂に其の高地を奪取した

十數倍の敵に向ひ突撃せんとする直前冴えたる月の如き心もて中隊長と訣別の水杯を交す青年將校の意氣亦壯なりと謂ふべきである

▲今次松井討伐隊の追撃か如何に猛烈であつたかを裏書するに次の樣な話がある

一、謝字杖子の戰鬪の直後標高六二三高地で捕へた捕虜を將に斬首せんとした時捕虜は「一寸待つて下さい」と手を擧げて「首を斬る前に一飯を食はして下さい」と懇願した、そこで直ちに殘飯を與へ武士の情を示すと舌鼓を打ちつゝ之を喫したが以て彼等匪賊が如何に饑餓に迫つてゐたかを知る事が出來るであらう

二、又十月十二日夜拉子山を脱した西北方柏山方面に逃走した敵は二、三日來食事の暇が無かつたが「今度こそは少しは暇があるだらうと早速晩食の準備を始めた所日本軍から追撃されて再び空腹を抱へて北方に逃走した其後謝字杖子附近で又々夕食を喫せんとして日本軍の奇襲に逢ひ遂に十四日夜半標高六二三高地上に包圍撃滅せらるるに至つた彼等匪は十二日から十四日夜迄皇軍の日夜分ちなき追撃にあつて飯を食ふ暇さへ無かつたことが明かである

三、追撃の途中所々野菜の散亂せるのを見受けられたが土民に聞くと匪賊が饑えを凌ぐ爲にかぢつて居たとの事である

▲十月十四日最も激戰の展開せられた標高六二三高地の戰闘に於て我に全く包圍せられた敵匪は窮鼠の如く抵抗を續けた、而も其の據る處は自然の懸崖絶壁で正面より突撃するに非ずんば他に何等の突撃路なき狀態であつた、時恰も暮色漸く迫り今にして突撃するに非ざれば夜闇に至り脱逸せしめる懼れがあつた、此の時足立上等兵は部下分隊と共に敵前五、六十米の最前線に居つたが肉彈を以て敵匪の據れる岩窟を奪取せんとし決死の色も物凄く決然として身を躍らせて眞一文字に岩窟に向ひ突撃を敢行した爲に敵彈は忽にして上等兵に集中し第一彈は先づ足部に續いて第二彈第三彈は上等兵の胸部及び頭部を貫通した

豪勇無双鬼神の如き上等兵は尙もひるまず「天皇陛下萬歲」の聲もかすかに將に逃れ去らんとする敵匪の背後より銃劍を以て最初の一撃を加へ敵と相重なつた儘壯烈な最後を遂げた身を敵陣に投じ肉彈を以て之を奪取せんとせし足立上等兵の如きは正に上海事變の肉彈三勇士にも比すべく壯烈之に勝るものなしといふべきである

内閣が出來て五十年目 十二月廿二日記念日の催し

【東京國通】明治十八年伊藤博文公が初代内閣を組織して以來今年で丁度滿五十年、來る十二月廿二日がその記念に當るので盛大な五十周年記念式が擧げられるが、祝典催しとして數々の準備ある計畫が進められて居り、早くも首相官邸は御祝氣分で湧いてゐる、記念催し左の如し

一、岡田三十二代目首相が明治神宮に參拜して莊嚴な宣誓式を執行する

一、國務大臣の經歴ある人全部を招待して大晩餐會を開く

一、永年内閣に勤續した功勞者の表彰を行ふ

商況欄（十一月廿七日後場）

金銀市況／爲替相場／上海爲替／大連爲替／株式相場／各地市況／横濱生糸／神戸豆粕／新京取引所市況／手形交換／鮮魚小賣相場

最近の三河事情 (2)

額爾克納左翼旗
副參事　藤岡仁

三、經濟狀況

肥沃なる黑土地帶と山間の凹地の豐饒なる牧草は農牧業の可能性を與へて、地方住民は営み榮える

三河農業經濟の基本部門は農業と牧畜である播種穀物は小麥、燕麥、裸麥、大麥、蕎麥等である、土地が豐饒なる黑土にも拘らず穀物の收穫は稀に不作を見る事がある、之れは地方の烈しい大陸氣候に依るので穀物收穫期になつて時々霜害を被つたり播種期に慈雨を見ないで困つたり、又初秋の猪群の襲來に惱される事があるが、豐作の年には住民は酬いられ、自家用並に市場への充分なる穀物を收穫するのである、家畜としては住民は多數の牛、馬、羊及豚を飼育する、茫大なる草原と少額なる生畜税は近年各自に牛、羊群及馬群繁殖の可能性を與へた、バター製造の發達は經濟的に大きな役割を持つ、即ち農民は一定の自家用牛乳を除く餘剩をバター工場に賣り其の金で雜貨を手に入れるのである、羊の利用は大きい、彼女（羊）の皮は胴衣、肩掛や手套に編まれ皮は外套に肉は食卓に供せらる、經濟關係で三河住民の生活に大きな補助をするのは野獸特にタルバガン及栗鼠の狩獵である、野獸の狩獵は根河、得爾布爾河烏爾河の上流と其支流並に山林地帶で、タルバガンは根河流域の草原地帶に棲む、獵人は五月に鹿を射ちに出掛る、袋角鹿は高價なる藥劑として珍重せらる、狩獵の時期を分れば次の如し

四月—五月　春のタルバガン
五月終—六月　鹿の袋角
七月　夏のタルバガン
八月—九月　栗鼠及鹿（肉）
九月　多期狐（赤）狼、熊、栗鼠、類は特に夜間に狩るのである

農産物は一部を三河製粉公司やバター工場に賣拂く外海拉爾市場へも出すので、三河住民は物質的には貧困で無く寧ろ裕福と稱し得る

四、三河の傳說　口碑、迷信

成吉思汗壘に關しては蒙古人後貝加爾人間に多くの傳說が有る、その一つは壘は當時稀勢並び無きホクデハン成吉思汗が自分の娘の爲に命じて造築したもので、太陽の强烈なる光線にあたると彼女は死んでしまうと賢人が豫言したので、それを壘の蔭で遊くるやうにしたのである、成吉思汗にとつては斯樣な壘を築く事位は何でもなかつたと云ふのは當時彼の勢力は頗る偉大で人間だけではなく色々な野獸や怪物までが彼に服從してゐたからである、此の怪物は壘を造り人民はその近くに怪壘を築造し兵士は其處で此の壘を守つたと傳說は云ふ

◇………◇

今一つの傳說はタタールの汗成吉思汗が十三世紀蒙古民族の併合を企て彼等の助力に依つて丁度蒙古と支那との境に城市と壘を築いたが民族の全部はタタールに降服しなかつたその一つはソロン族で、ソロン人は根河の彼方に姿を匿した、その後シベリヤが露西亞人の征服する所となり此のソロン酋長はロシヤのツアリ（皇帝）に降つた、そして十八世紀にエカテリ・ナ二世女皇の御誕生祝日に彼は手兵の一團を女王に獻上したので酋長は出身地根河に因んでガンチムールの名を得た、爾來ソロン人はキリスト教徒となり異國人と呼ばれるやうになり彼等は蒙古から國境に移住して地方警備に當つた此の異國人は後數百年を經て再び自分の祖先の地に歸り彼等と同族のツンダースと一緒になつた

東滿

過渡的行政機構癈し 縣公署組織も改革
吉林省公署定例科長會議で 重要案件を協議

【吉林國通】各廳間の事務連絡を計るため毎月開催される吉林省公署定例科長會議は廿七日午後一時より總務廳以下各廳科長出席の下に開催

一、吉林省地方行政確立計畫案に關する件
二、縣公署組織變更に關する件

の二重要案件を中心として協議されたが第一項の地方行政確立に關する件は今秋來行はれた全省治安肅正工作により省當局の工作目標とした地方行政恢復も豫期以上の好成績を得て一先づ完了した爲、この機會に從來の無統制なる過渡的行政機構を改革し新年度より三ケ年乃至五ケ年計畫を以て治安第一主義による確固たる行政基礎を樹立せんとするものであり第二項は前項の地方行政確立に伴ひ當然起る可き問題で所謂過渡的段階にあつた各縣公署の組織を大々的に變革し地方行政機關としての機能を完全に發揮せしめんとするものである、而して右二件の內縣の組織變更問題は現在民政廳の諮問事項となつてゐる關係から見ても單に吉林省の問題たるに止らず全滿的の重要問題であつて之は滿洲國地方自治制度確立の前程とも目さるゝ可きものとして關係方面より相當關心を以つて見られてゐる

遠藤部隊 共産部落を 急襲

【吉林國通】汪淸縣城東南方十五キロ西大河駐屯遠藤部隊では十里坪附近奥地に共産部落あるを探知、廿四日同地出發後近年稀なる積雪を侵して難行軍を續ける事二日廿六日に至り十里坪東北方六里の奥地密林中に於て右共産部落を發見、之を急襲し共匪、並に共農四十七名を捕虜とした、尚之に策應して十里坪駐屯の北谷○隊も廿六日同地東方二里にある共農二戸を急襲糧食多數を鹵獲した

吉林中央卸賣市場 本年中に竣工 日滿合辦で經營

【吉林國通】多年懸案となつて居た吉林中央卸賣市場は大體本年中に成立の運びとなり當事者間に於ては既に之が準備に着手したがその內容を仄聞するに當市場は市營となし日滿合辦にて之が經營を代行せしめる筈で同會社は飽くまで日滿合辦の實を揚ぐるため在吉日滿當事者を加入せしめる豫定である

西海匪を潰滅

【吉林國通】坂口討伐隊荒武部隊は廿六日午前八時三十分樺縣老金廠南方十五キロ大東溝に於て西海匪五十と交戰約半時間の後之を潰走せしめた、敵の遺棄死體二、其他糧食多數を鹵獲した

西川吉鐵新副局長 管內巡視に

【吉林國通】西川吉鐵新任副局長は管內各機關並に軍部その他に對しての新任挨拶を兼ね、來る十二月一日より約十日間の豫定にて管內初巡視に上る事となつた

北滿

依安縣地方に 疑似ペスト流行
關係各機關應急措置を講ず

【チチハル國通】廿五日依安縣治安工作班より遊谷本部隊軍醫部に達した報告に依れば同地方の疑似ペスト死亡者はその後增加し廿五名に達したと云はれ、軍醫部に於ては之が調査の爲廿六日泰安より大井軍醫正を同地に急行せしめた又遊谷本部隊軍醫部では關東軍軍醫部より送附して來た第一回分豫防液を以て廿六日當地將兵全部に接種し第二回分の到着を待ち殘餘を完了、各地駐屯部隊の分は日本軍より直接同地衞戍病院に送られる筈であるが、一方省公署でも防疫班が豫防注射を執行廿五日現地に出動、衞生局も二十三日中に通遼より三萬人分を流行地に急送の豫定である

駐哈獨逸總領事 近く本國 に歸還

【ハルビン國通】當地獨逸總領事パージル氏は近く本國に歸還することゝなり後任には東京獨逸大使館書記官コルフ氏が來任する筈である

皇軍慰問 演藝大會 哈市で執行

【ハルビン國通】ハルビン國防婦人會主催の下に廿七日午前十時より哈鐵々路クラブに於て皇軍慰安演藝大會を開催將兵一千三百餘名參集し舞踊、琵琶歌、謠曲等各婦人會員の熱演に歡を盡し午後四時盛會裡に散會した、尚第二回慰安演藝大會は引續き十二月二日開催の豫定である

皇道義盟 大會 哈市で盛大 に擧行

【ハルビン國通】日滿親善、東洋平和を目指して各地に活躍しつゝある皇道義盟ではハルビン市公署後援の下に廿六日[illegible]に於て第二回滿洲大會を開催したが、在哈日滿要人多數來場し、大谷　潤師、鹿子木博士、榊木中佐等の講演あり聽衆に多大の感銘を與へつゝ有意義に會を終つた

討匪戰線擴がる

【ハルビン國通】島本部隊の土屋○隊は二十六日早朝拉子溝（阿城東方十五粁）西方二粁の地點に匪首不明の十五名の匪賊あるを偵知し之を追擊して北方に潰亂せしめた敵の遺棄死體二、我方一等兵三太村秀男は輕傷を負ふた、吉本部隊、牛方部隊の木村○隊は二十四日朝南圍山子（牡丹江南方）南方山地に約四十名の匪賊を追擊、交戰一時間半の後南方に潰走せしめた、敵の遺棄死體は二名なるも現場は血痕淋漓として多數負傷者ある見込み、我方損害は重傷者二等兵吉田修右胸部盲貫銃創

中銀哈市支行 新屋落成披露

【ハルビン國通】滿洲中央銀行の新屋落成並に總經理副總裁來哈の上擧行し、七、八兩日にかけて移轉を行ふ筈である

南滿

鐵道給水、普通病院は 滿鐵が依然保留
行政權の移讓後も 一般施設と分離

【大連國通】滿鐵附屬地に於る行政權移讓は昭和十一年度より十二年度末までに完了すべき原則に基き滿鐵は着々準備を進めつゝあるが實際移讓に際して鐵道經營と切離し得ざる鐵道給水施設及び公企業的性質を帶びる特殊病院を除く普通病院施設は一般行政施設と分離してこれを滿鐵が依然保留するを穩當とするとの方針の下に進む事となり今後の機會に於て滿鐵から折衝する事となつた即ち沿線普通病院は當初鐵道從業員及びその家族の爲に設立されたものであり此建前に於て鐵道病院として一般行政より分離し滿鐵が保留するも妨げなしとするものであり、給水施設に於ては現に滿鐵は沿線に於て地方部所管の市街給水を主とした水道施設並に鐵道部所管の鐵道給水を主とする水道施設を有し、地方部所管水道九ヶ所鐵道部所管水道十四ヶ所に區別されてゐる、此內市街給水を主とする水道施設を滿洲國に引繼ぐは已むを得ずとするも鐵道給水を主とする水道施設は滿鐵に保留せんとするものである

東邊道三角地帶の 討匪成績

【奉天國通】東邊道及び三角地帶に蟠居する匪賊を討伐すべく、奉天駐屯の三毛部隊は十一月一日討伐行動を起し東邊道に於ては小見山部隊が東方地區、鈴木部隊が中央地區岩永部隊が西南地區、中代部隊の一部が南方地區に進軍、滿洲國軍警の協力を得て掃蕩に當り、又三角地帶では中代部隊の主力が東部地區、井上部隊が西部地區を擔當、東邊道と相呼應して匪賊の掃蕩に當つてゐたが十一月一日から同廿二日に至る成績左の如し

△討伐成績
戰鬪回數一、八四四、匪賊延人員七、九八〇、射殺匪首、三四、遺棄死體七三一負傷一三七、捕虜一五五、人質脫還一八四、馬死體三小銃四〇一、小銃彈藥一〇九四八、拳銃一一六、[illegible]第二、〇一七、洋砲一九、騎兵銃一、刀一三、槍一六、馬二五、

尚我軍死傷者は戰死准士官以下八名、負傷者廿五名である

東邊道宣撫工作班 使命を果し 歸奉

【奉天國通】本年九月下旬より開始された今次東邊道討伐工作に並行して行はれた宣撫工作の爲小川少佐を指揮官とする一行二十餘名の宣撫班は九月廿六日奉天出發、輝南、金山、濛江、柳河等の匪賊團蟠集地帶に入り襲ひ來る極寒疫病と鬪ふこと二ケ月所期の使命を遂行して廿六日午後[illegible]着したが一行中の大保副班長は雪燒け顏に元氣で語る

先づ一行は輝南より濛大奥地に入り金山、濛江、柳河等の匪賊地帶に主力を注いで工作したが、日滿軍の討伐それと並行する宣撫工作實施に涙ぐましいものがあつた、或時は一日中降雪を冒し、或る時は三日三夜一睡もせず行進し、遂に濛江縣教育局長は病魔に襲はれ宣撫工作の貴い犧牲となつた時に濛江縣第五區の那爾轟の如きは濛江縣當局でさへ手を入れた事のない地帶だけに非常に苦心したが、日滿軍の必死的討伐と縣民の努力に依り第一次工作を完了歸奉した次第である

三角地帶の巨魁 擊滅さる

【安東國通】東部三角地帶の匪賊巨魁圓生堂匪は間斷なき日滿討伐軍の急追に遭ひ山岳地帶を逃げ廻つて居たが日滿軍警討伐隊では閻匪が力盡き鳳城縣第四區に潛伏中との情報を得廿五日午前五時を期して行動を開始し圓生堂以下六十に對し猛烈な攻擊を加へ十餘名を射殺、全滅的打擊を與へて潰走せしめ引續き追擊中である、我方損害は警察隊員一名戰死、二名重傷を負つた

三道浪頭港の 本年度出入船

【安東國通】鴨綠江の航行は廿五日を以て終航となつたが本年解氷期より終航までに於る三道浪頭港出入船舶數は大連、太沽、[illegible]、怡盛各汽船會社（千[illegible]）計六百廿六隻に及[illegible]

家庭

どちらが良いか 病氣の性質で 適・不適 肥つた人は脂肪食を斷て！

大食 小食 と 斷食

大食小食斷食は病氣の性質によつて適不適があります。大體大食と小食の區別の標準はちよつとぼんやりして居るのですが、强ひてその區別を求むれば大食は各自の食欲を土台にしてその健康や體重をはかつて行くことが出來るだけの充分な榮養をとることで、小食はそれ以下といふことになります。

榮養不足や痩せて居るため病狀が進むおそれがある樣な場合、例へば初期の肺結核、神經衰弱、ヒステリー、全身無力症などで、から云ふ樣な患者には、無理にでも榮養價に富んだ食物をたくさん食べさせることです、さうすると體が肥えて體重が殖えて來るところから、痩せてゐたときよりはなんとなく氣分がすが〳〵しくなり、元氣も增して次第に病氣が回復することになります。しかし大食がよいからといつて、むやみに食べたり或は

（病氣）の症狀も考へないで居ると結局胃腸を害したり症狀を惡化することになります。從つてまづ左の三點に注意することがかんじんです。

第一は食物の榮養素の配合に注意すること。

第二はその消化率や吸收率を考へること

第三は食慾の增進をはかる樣につとむることです。

然し脂肪でぶく〳〵肥つた俗にいふ肥滿症では職業や境遇によつては少しの効果もないことになりますから、筋肉質つまり適食しながら肥滿する方が永久に固定するので病人にとつても良法であることはいふまでもありません。それに病人は坐つて食べるより寢たままで食べる方がはるかに澤山食べられるものです。小食は食過ぎたため起つた病氣とか。肥えてゐるためいろ〳〵の障碍を起す場合、大食すると病氣に障る場合、例へば

（胃腸）や十二指腸虫病の場合などに必要です。そしてから云ふ場合には動物性の食物、殊に赤身の魚などの樣に脂肪の多いものは最も禁物であり、ますがあまり減食すると空腹感が、烈しくなつて、心臓麻痺症を起す事がありますから一定の食物の採擇、つまり適當の蛋白質のものや含水炭素類を調節して與へることが大切です。それから斷食療法ではチブスに罹つた二十才の青年が、發熱が甚だしい上に肋膜炎その他の病氣が併發した模樣で、食事をすると腹部に痛みを覺えると見えて痛い〳〵とうつたへるので斷食させたら、三日目から熱が下つて全快したと云ふ實例があります。しかし衰弱を來して心臓麻痺を起したり

（斷食）後食物に對する慾望がなくなつて、そのため死ぬ樣な場合もあります。それに斷食後初めて食物を與へる場合には柔かいものから進めてゆかないと、そのため害をおよぼすことになりますから注意が肝心です。

髮洗ひに大切な前後の手當
▽……是丈はお忘れなく

洗髮は毛を清潔にすることが第一の必要ではありますが、この時を利用して、いろ〳〵に手入れをなさることが大切です、平常

（洋髮に）ばかり上げていらつしやる方はどうして油氣が不足してゐますから洗髮の際にこれを補ふやうにいたします。先づ髮は最初蒸しタオルで十分蒸して毛穴をひらきます。次に純良な植物性の油を頭の地へ塗りますが、この場合に、油は一度熱を加へた物が吸收が早いのです。（油は二重鍋にしてあたためます）油を塗りましたら、こんどは丹念にマッサーヂをして次の普通の樣に洗髮をします。洗髮劑はいい洗粉かシャーブン液を用ひます。又同じ洋髮の場合でも

（逆毛を）たくさんおたてになつていらつしやる樣な方でしたら、お洗ひになる前に熱いタオルで蒸し、さらに熱い湯を數回おかけになつて自然に逆毛をなほします。あとは前と同樣の洗ひ方で結構です日本髮に上げていらつしやる方の洗髮は平常の油や垢が落ちきれないきらひがありますから、十分これに注意します最初熱い湯でざつと洗ひ、次に石鹸（これは洗髮用の石鹸の方がよろしい普通の石鹸はいくらか漂白劑が入つてゐます）の溶液を作りこれでざつと

（洗ひ流）してしまひあとは普通のシャンプー液か洗粉で洗ひます、次に斷髮の場合の洗髮―これは一番樂に出來るので、度數が多くなり勝ちですが一週間に一度位にしておきになることが必要で、洗髮方法も至つて簡單です。すべて洗髮の際にはいい洗髮劑をお選びになることが第一に必要です。卵とかつしりなど永い間推賞されてゐた物にも勿論害がありませんが、ただ非常によく落ちるといふことに迷はされて

（惡質の）洗粉などをお使ひにならないことです。又、洗ふ場合には出來るだけ順序正しく、そして生え際等は特に注意いたします。その爲小さいブラッシなどでお洗ひになるのもよろしいでせう。すつかり洗つてしまつたら出來るだけ早く乾すことが大切です この場合にはよく乾いたタオルで幾度も拭きとり、毛をわけますと乾きが早うございます。

ガスの使ひ方に就いて

瓦斯の使用については主婦が充分注意いたしまして經濟的に衛生的に取扱ふ事が肝要です。

一、點火した際全部の瓦斯孔に火がつくこと、孔がつまつて火のつかないところ等ありますと燃燒しない瓦斯が出て不衞生ですしそれは瓦斯の損になります、瓦斯孔はよく掃除してほこりや塵をためない樣。

一、つける時は先づ元ネジをあけ、次に手元のネジを開き消す時は手元をしめて次に元ネジをとぢる

一、空氣の調節を適宜にして常に青いほのほを出してゐる樣。

一、ほのほは器具の底につく位の程度。

一、マッチをすつてから瓦斯を出し火をつけること

一、器具をのせてから火をつけ、おろす前にけすこと

一、器具の底はしめりをつけておかぬ事。

一、御鍋の底は平たくて黒いものがよろしい。

一、計量器を正しくよんで使用量の調節をはかること。

お料理獻立
肝臓入の巻玉子

近頃惡性貧血の特殊療法と致しまして肝臓の食餌療法が行はれておりますが、生の肝臓は一番效果が多うございますから申上げませう。

【材料】一人前、肝臓入匁三〇瓦（通常豬の肝臓を用ひますが其他のものでも宜しい）葱四分の一本一〇瓦、鷄卵二ケ一〇〇瓦、砂糖大匙一杯二〇瓦、鹽、バタ小々

肝臓は細かく叩き藥味切りの葱と共にバタで炒め玉子を割り味をととのへたものと合せ玉子燒器で燒いて巻き二つ切として出します。

ラヂオ
けふの番組（M・T・O・Y 新京放送局）廿九日（金曜）

●（朝）●

六、三〇 建國體操（滿語）
六、五一 ラヂオ體操（東京）
七、一〇 入港船の御知らせ（大連）
七、一五 氣象通報 初等滿語講座（奉天）講師 秩父固太郎
七、四〇 初等日語講座（奉天）講師 近藤 喜助
八、一〇 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 早晨演奏
九、二〇 料理獻立
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座 客間の御作法 赤塚 久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時 報（東京）
一一、四〇 ニュース（東京 引續き新京）

●（晝）●

〇、〇一 經濟市況（大連 引續き新京）
〇、二〇 晝の演藝（レコード）流行歌 東海林太郎
〇、四〇 建國體操（滿語）
一、國を離れて 河内義之輔作詞 阿部武太作曲
二、曠野の夢 松坡直美作詞 森 坂八郎作曲
三、さすらひの戀唄 岡田千秋作詞 田村しげる作曲
四、それも思ひ出 松村又一作詞 田村しげる作曲（交唱・合唱付）
一、〇〇 白天演藝（哈爾濱）單絃拉劇 一、二娘教子 李秀山 外三名 外一
一、二〇 ニュース（滿語）
二、〇〇 經濟市況（大連）
引續き 日用品値段（滿語）
二、二〇 成人講座（滿語）關於義倉（三）（奉天）奉天省公署民政廳行政科長 曹毓元
二、四〇 下午演奏（東京）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連引續き新京）
三、五〇 ニュース（鮮語）
四、三〇 ニュース
引續き 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（奉天）童話 一、ほめられたいたづら 高千穗小學校六年生 長田武彦 二、おしやべり狐 同 三浦ヤスヨ
五、二〇 コドモの新聞（東京）村岡花子
五、二五 氣象通報・番組豫告

●（夜）●

六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 今晩の番組・官廳公示（滿語）
六、二五 政府公報
六、三〇 國民の時間（哈爾濱）協和會の使命 滿洲國協和會濱江省事務局々員 加藤 通一
七、〇〇 バッハ祭（東京）ピアノ獨奏 豐增昇 新交響樂團 ヴァイオリン獨奏並指揮 ローベルト・ポラック （一）ヴァイオリン狂想曲 ホ長調 バッハ作曲 （二）ピアノ狂想曲 ニ短調 バッハ作曲 ブゾーニ編曲
七、四五 常磐津（東京）初戀千種の濡事（おみつ物狂）
八、一〇 ラヂオ小說（大阪）兄と弟（三）坂東簑助・外
八、三〇 時 報・ニュース（東京）
引續き ニュース・經濟市況
八、四五 氣象通報・番組豫告
九、〇〇 劇（哈爾濱）法門寺 孫子淸 外八名
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱）一、講演「崩壞せり」キバルヂン 二、レコード 三、ニュース

東京から「バッハ祭」
誕生二百五十年を記念して ヴァイオリンとピアノの協奏曲二つ

【後七時】

演奏 新交響樂團
ピアノ獨奏 豐增昇
ヴァイオリン及指揮 ローベルト・ポラック

ヨハン・セバスティアン・バッハは音樂の祖といはれてゐる。今年はバッハ誕生二百五十年に相當する。世界各國でバッハ記念演奏會が行はれる今年も暮れやうとする時バッハ祭を送る。

一、ヴァイオリン協奏曲（ホ長調）バッハ作曲
第一樂章 アレグロ
第二樂章 アダヂオ
第三樂章 アレグロ・アッサイ

バッハのヴァイオリン協奏曲として現今傳へられてゐるものはニ短調の二つのヴァイオリンのための協奏曲及イ短調と本演奏ホ長調の獨奏のもの丶三曲である。

バッハ時代。協奏曲は尙新形式であつた。そしてその範となつてゐたものは專ら伊太利のヴィヴァルディの協奏曲の形式即ちトゥッティと獨奏の明快な交替、明確な樂曲構成、名技的奏句の導入等であつた本演奏の協奏曲もその骨子をこれに負ふてゐる。

二、ピアノ協奏曲（ニ短調）バッハ作曲 ブゾーニ編曲
第一樂章 アレグロ・ノン・トロッポ
第二樂章 アダヂオ
第三樂章 アレグロ

バッハのピアノ協奏曲は七曲あり、多くはヴァイオリン協奏曲から改編されたものである。この協奏曲は、その中最も著名なもの丶一つで、今回の演奏はピアニストとして有名なブゾーニが絃樂とピアノの協奏用に改編したものである。

…豐增昇氏

第一樂章はバッハ特有のポリプオニックな發展の下に進み、眞中にピアノの華々しいカデンツァがあつてからピアノと絃が巧みに前の旋律を協奏しつゝ強烈に終る。

…ローベルト・ポラック氏

第二樂章アダヂオの最初は非常に印象深い。この樂章はかなり宗教的感銘を深からしめる。終つて第三樂章は第一樂章の旋律と類似してゐるが四分の三拍子ではじまり正規の形式をふんで曲を終る。

常磐津 おみつ物狂

【後七・四五 東京より】初戀千種の濡事（中の巻）

【解說】この曲は文化十年三月、森田座の二番目に鶴屋南北が書卸した「お染久松色讀販」の大切淨瑠璃に「心中翌の噂」の名題で、作詞者は櫻田治助、淨瑠璃は常磐津小文字太夫、岸澤古式部、同式佐といふ顔ぶれで、岩井半四郎がお染、久松、喜兵衛、おみつ等を早變りで上演し好評を得たものを文久時代に家元と岸澤が分離した時、瀬川如皐が改作して表題を「初戀千種の濡事」として素淨瑠璃として傳つたものである「お染久松土手の段」「おみつ物狂の段」の上、中二巻に分れ、今晩の曲はおみつの狂亂を扱つたもので、矢場女と船頭を配して一寸口說の場面を見せたなどは如 が例の常套手段である。

淨瑠璃 常磐津 節太夫
同 常磐津 春字太夫
三味線 常磐津 市松
上調子 常磐津 文七

一雫をたばねて突く樣な雨に、漸夕立の空晴れて「オ、イ〳〵長吉さん、一緒に行かう、待つておくれなよ」「川邊浮き立つ涼み船、名代名うての楊弓に、箭取娘の仇者は（合）お客の的もそんじよそれ、船を（合）つて船頭は（合）約束の口を（合）藝者の「倦きられて散るや木の葉の私の身にも、仇な風が吹くわいな「畜生め、心意氣をやりやアがる、其通りだらう「オヤお氣の毒「味にからんで駒止の、石原近く浮かれ來る「矢的屋のお竹さん、兩國へ見世を出しながら、此河岸通りへ廻り道かえ夫でも先刻の夕立で、夜見世も張つて居られぬ故、中の郷の姉さんの所へ用たしに行つた歸りがけ「其中の郷が怪しいな〳〵「イエ私よりお前こそ、何と思つて今頃に此川端を只獨りで「ハテお前も知つてゐる山家屋別莊迄旦那を送り、船は兩國迄の行がけだ。梅の締きりへ賴んで置 にしても好い所で逢 「嗤して行きなといふ潮のあなたの河邊に離に氣狂よく〳〵「はやしたてられ道芝に、露の淚のこち草男故にや狂ふら、へ「結びてし效も縱しの緣萩を、散す野分のうたてつらや、行方

…常磐津節太夫さん　…常磐津市松さん

いつくと白露のおみつが心亂れ髮、さらさら更にわくかたも、泣いてひぐらし夫こほろげば、野暮とやらぢやと笑ふは花の、八重に色付く一重に開くこちの心はくみもせで、餘所に交はてた妹背ぐさ、盛りも見せで散るならば、共に連れてはくれもせで、エ、憎い程なほ川の面、水に仲よき浮寢鳥、二人は夫と立寄つて「ソリャ此子が野咲のおみつさんかえさうよ、久松殿の言號の「何ぢや、久松さんぢや、と胸づくし「ア、コレサどうする〳〵「エ、聞こえぬわいナア、久松さん「はでな噂を聞いてさへ、在近額といふ物つい覺え、言號すりや産れの私でも、格氣の仕樣は知りながら、言はで月日をくよくよと、松に時雨のお染さん、連れて共々斷落と、聞いて身も世もあら憎や、我夫かへせ憂き人を、其處か此處かと道風に、姿しどなくふし轉ぶおみつはすつくと「アレ〳〵〳〵「戀しき人をそれ〳〵都鳥、有りやなしやうつつなく、留めるを拂ひ振り切つて、的ども波の川岸を、狂ひ惑うて走り行く。

ラヂオ小說 兄と弟
今晩は第三回

【後八・一〇 東京より】

武者小路實篤・作
坂東簑助・外演

弟の心盡しによつて健康を取戻した兄は幸福さうであるが、弟も篤志家に自分の眞價を認められして前程不愉快でなくなり氣味が惡い程萬事がうまくいつてゐるのであつた、或日兄に誘はれて娘と三人武藏野を散步した弟は二人の樂しい時を少しでも多くしやうと早目に別れて一人歸つて母に兄のことを話した。顏を赤らして歸つてきた兄は母から聞かれて驚いて顏を赤くした。この夜始めて母親は兄の結婚費用にと煙草をやめて蓄へた金のことを話した、兄弟はたゞ感謝にふるへるのみであつた。

◇……◇

それから二三年經過した。兄は二つになる子供の父であり、弟は大學の助教授で近く外國へ留學のことが內定してゐる、母は父が居たらばと思ふのであつた。三人の苦心が彼等の生活を樂にして來た。兄は一層繪筆に親しんだ。弟が贈つた繪具に子供のやうな歡喜を見せ却つて弟を泣かせた事もある。

◇……◇

弟が橫濱から晴れの龍出立の日は來て見送る兄送られる弟二人の心はよく通じ合ひ言葉は必要なかつた。テープを放した兄は心から弟の門出を祝したのである。

銘酒新發賣

名蘭

銀桶園

最高級銘酒

釀造元

合資會社

原田商會本店

優等賞三年連續

賜名譽賞金牌

今秋十一月第二十回

於關東州清酒品評會

最高優等賞授領

今秋十一月第六回

於全朝鮮酒類品評會

最高壹等賞授領

入賞御禮

入院隨時

肥後醫院

產科婦人科增設

產婦人科 花柳病科 女醫 木村靜子

內科 小兒科 院長 肥後弘子

產院 產婆 村永房子

新京メイヤ街老松町一六(朝日通) 電話五七〇九番

新設豫定 電話本局二ノ一二四五番 分局三ノ二三二九番

お手輕一杯には

生長食堂へ

甘黨には當店自慢 滿腹ぜんざい

●其他ライスもの・うどん●

配達 生長辨當 二十錢より

出前迅速 朝日通市營アパート東隣り 朝日アパート角 赤あんど

有給女中入用

生長食堂

電話二一一六七番

○廣告の御用命は………電話三、三三〇〇番へ○

第一線郵便從事員へ 晴れの勳章賜金傳達式

中央局關係二百九十一名に 同夜賓宴樓で祝賀會

昭和六年乃至九年の滿洲事變に第一線にあつて殊勳を立てた新京中央郵便局關係者に對する勳章並に從軍記章、賜金の傳達式は廿八日午後一時より中央郵便局樓上局長室に於て擧行された定刻一同整列中村關東遞信局長は

今般滿洲事變に關し當局職員に優渥なる恩賞を拜した事は洵に恐懼感激に堪えず諸士は聖恩の無窮を深く感銘し功を誇らず益々身を修め家を齊へ操守を堅くし和衷協力職務の遂行に邁進し誓つて聖恩に答へ奉らんことを期すべし

と訓示を與へ勳章拜受者二百九十一名賜金一千九名にそれぞれ勳章、賜金、從軍記章を傳達し拜受者代表勝田精一郎氏の答辭ありて式を閉じ一同記念撮影をなし午後五時から賓宴樓で祝賀會を催した

昨日午前一婦人が訪れ金十圓也を差出して『私は最近五才になる子供を死なせた者ですが、生前幼稚園に行きたいとせがんでゐた子供の冥福のため、些少乍ら園兒の方へ』と言ひ殘したまゝ名も住所も告げずに立去つたが、同園ではその志を汲んで受納することになつた

大連署の勳章傳達式

【大連國通】大連署に於る滿洲事變功勞者への勳章傳達式は廿八日午前九時より同署信武館に於て擧行、大連署に傳達された勳章百二十四、賜金十九の内、在職者九十六名、退職者四名に對し久下沼署長より夫々傳達された

昨日の勳章傳達式

毎日曜夜九時から 鮮滿交換放送

愈々來月一日より行ふ

懸案となつてゐた鮮滿交換放送は愈々來る一日の日曜日から毎日曜日夜九時から三十分づゝ行ふことゝなり、第一日は李交通部大臣自らマイクの前に立つ事になり、アンテナを通じてガッチリと鮮滿が結ばれる事になつた譯である

新京放送局の聽取者增加

新京放送局は電々本社新京移轉を機會にスタヂオを同社屋内に移し設備及び放送内容の充實を圖りつゝあるが一方新京の聽取者正式加入成績を見るに日本人は五戸に付一戸の割合、滿人は百二十六戸に付一戸の割合を示し開局後三年にしては頗る好成績であると云はれてゐる

滿洲醫學會支部 本年度總會

滿洲醫學會新京支部總會並に例會は來る十五日午後二時から滿鐵新京醫院内で開催、終つて同夜六時から八千代で懇親宴を張るはず

城内の姐さん連は何處へ行つた？

六十七名は樂しい愛の巢へ

新京領事館警察署の調査によると本年一月以降の新京城内の藝妓の廢業したものは總計八十二名に達し之が身請金額は五萬三千七百圓に上つてゐるがこの内六十七名は何れも幸福な家庭生活に入り殘り十五名が仕替へ、その他で二度の苦界の勤めをしてゐるといはれてゐる

武道段級試驗 合格者發表

去る十月十三日武德會新京支部で行はれた昭和十年度段級試驗の結果は左の通り發表された

四段　江村武次郎、龜島勇一、水越佐七

三段　河西松之介、柿田琢麿、林秀喜、小森園三

二段　樽井勇之、白石榮夫、關收藏

初段　窪田滿、西尾晴雄、財部直熊、前野善衛門、赤池菱男、水野福德、有田利一、寺尾實、畠山岡叔

防空展延期

二十八日午後二時からヤマトホテル會議室で開催された新京聯合防護團を中心とする十二月十二日の防護デーに防空展を催す件は種々協議の結果陽春三四月の候に延期に決定散會した

稀代の窃盜捕はる

廿八日午後二時ごろ市内祝町某質店に時價百數十圓の毛皮オーヴーを入質せんとする擧動不審の日本人を新京署員が發見、本署に連行取調べると、本籍長崎縣生れ住所不定無職荒木正萬（三八）とて、滿鮮を跨にかけた窃盜前科四犯の强か者で、最近市内の窃盜は同人の仕業と見られ使烈に取調べ中であるがその進展によつて意外の事件が發覺するものと見られてゐる

高女でスケートの特別練習

新京高等女學校では恒例により來月二日から今シーズン中スケート特別研究希望の生徒のため授業終了後毎日午後五時半ごろまで特別練習を開催するから通學距離も近くて家庭において格別支障もないものは進んで參加さして欲しいと

舞踊會の純益六百圓 教化聯盟へ寄附

婦人團体のフェイア・プレイ

新京婦人團體聯盟ではさきに舞踊家マヌエラ・デル・リオの舞踊會を開催したが、豫期以上の成績をあげ、その結果は收入千五百二十六圓、支出九百十六圓五十五錢、差引純益金六百九圓四十五錢で利益金全部を新京教化聯盟へ寄附した

明日から協和會の長春縣聯協議會

二日間記念公會堂で開催

既報の如く滿洲國協和會の第一次長春縣聯合協議會は本二十九日及び明日、午前九時より記念公會堂に於いて張燕卿理事長招集のもとに開催されるが、右協議會に於いては治安、地方制度、其他の事項につき討議するが、この「縣聯」は先般來全國の主要縣に於いて順次開催中のものであり、その各縣に於ける官民協同討議の成果はやがて開かれる各省聯合會に於いて綜合され滿洲國民の施政に對する要望實現を期することとなるものでその經過は注目に値ひするものがあらう

室町園兒へ無名の寄附

室町小學校内にある幼稚園に

日本橋通りの一角に デパート出現の噂

商店振興會どう對抗するか

最近内地系百貨店大商店の首腦新京目指して進出すべく暗々裡に調査員を派遣調査に當つてゐるもの多い折柄日本橋通の目拔の場所にもデパート出現するとの話あり市内中小商店にとつては大きな脅威とみられてゐるが新京輸入組合では之が對策として去る十月末吉野町及びその附近一帶の加盟店約六十を主體とし商店振興會を結成せしめ既に第一回の基金も集めた、同振興會は組合事務所移轉と同時に組合經營の合理的百貨店に進出する模様である

北安鎭にペスト患者發生

【チチハル國通至急報】克山縣方面に發生の疑似ペストは其の後益々蔓延し、德都縣八名、依安縣一名の新患者發生したが更に廿八日午前十時北安鎭より警務廳の報告に依ればペストは日滿防疫各機關必死の防疫陣を突破して遂に鐵道沿線に侵入し北安鎭にペスト死者三名を出すに至つたこれで北滿のペスト死者は五十六名に達した

衛生司山田屬官現地に急行

克山方面の疑似ペストは益々猖獗を逞うし日滿當局必死の防疫陣を突破し遂は鐵道沿線に迄侵入するに至つたか事態益々急なるに鑑み民政部衛生司では二十九日午前八時新京發山田屬官を現地に急行せしめることとなつた因みに山田屬官は哈拉海にて同地のペスト調査所員三名と合流現地に急行防疫に當る筈である

商業新校舍落成

來月二日から小展覽會を開催

かねて工事中の新京商業學校の增築校舍もいよいよ竣工したので同校では來月二、三日の兩日午後一時から四時まで新校舍において生徒作品の習字、圖畫、作文、商業關係作品、寫眞などを陳列して落成記念及び學業奬勵を目的とした小展覽會を開催父兄その他一般市民の參觀に供することゝなつた

『滿洲評論』に貫志英夫といふ署名で外交評論を物する大通のKさん、先日來京中だつたが、一夜酒友だちとカフエ二葉で沈潜、それから又モダン銀座に出動して……日本酒を傾けてあとはA旅館にお歸りだつたことと思ふけれどー

新京神社の親王殿下御降誕奉告祭

歡喜と萬歳の坩堝 その日の帝都

【東京國通】御喜びの此日帝都は唯歡喜と萬歳のどよめきの坩堝と化した、午前八時二分宮内省の發表と共に市民に告ぐる喜びのサイレンは高鳴る、街上は號外の氾濫ラヂオは海軍々樂隊の奏する君ヶ代と共に歡喜を電波に乘せて全國津々浦々に傳へる、一瞬にして帝都の朝は奉祝の色に塗りつぶされ國旗が戸毎に翻へる、二重橋前は市民の遙拜引きもきらない、此日市内各小學校では全校生徒を集めて御喜びを傳へ新皇子樣の萬歳を奉唱し、デパート、映畫館等もそれぞれ奉祝の飾りをつけ催し物等に急がしく帝都を擧げて歡喜のざはめきに渦卷いてゐる

御健やか新皇子殿下

【東京國通】御安らに御誕生遊ばされた皇子殿下には御誕生直後の御體重、御身長は左の如く極めて御健やかにわたらせられると承る

御身長　四十九糎（一尺六寸一分七厘）

御體重　二千八百四十五グラム（七百五十九匁）

莊嚴なる賜劍の儀終る

【東京國通】天皇陛下には新皇子殿下と御對面後湯淺宮相を御前に召され新宮樣御一代の御護刀を賜る旨の御沙汰あり宮相は此旨直ちに鈴木侍從長に傳達、午前十一時半侍從長は刀匠月山貞勝氏謹製の劍を御すやすやと憩はせ給ふ新宮樣御側近く捧持し莊嚴なる賜劍の儀を滯り無く終らせられた

湯淺宮相の謹話

【東京國通】湯淺宮相謹話　今度親王殿下御降誕遊ばされましたことは誠に御芽出度いことで　天皇　皇后兩陛下　皇太后陛下の御滿悦いかばかりと憚察し奉るだにかしこい極みで御座います　一昨年は國民擧つて永い間御待申上げた皇太子殿下の御降誕を仰ぎ津々浦々迄歡喜に滿たされましたが今又親王殿下の御降誕を仰ぎ全國民は更に一層意を强う致します、竹の園生の彌榮えに榮え行く御有樣は感激の至りに堪えず、皇室御慶事は國民の慶事であり、皇室御繁榮は同時に國家の繁榮に外ならずわが國體の有難き所以を深く感銘する次第であります　皇后陛下には御產前後を通じ聊かの御障りもあらせられず、御誕生の親王殿下にも至極御肥立良き御樣子であります、今後殿下の御健かな御成長を全國民と祈念し奉つて止まぬ次第であります

市民代表參列して 新京神社奉告祭

第二皇子御降誕の日、新京では地方事務所主催で新京神社において午後三時から奉告祭が擧げられた、參列者は隨意參詣の小學兒童を交へ司會者武田所長を始め川村總領事、中野領事、江部女學校長、各小學校長、小澤、四戸區長その他三十餘名であつた

奉天市民の慶祝 行事決まる

【奉天國通】全國民が擧つて御待申上げてゐた　皇后陛下御慶事の吉報傳はるや奉天市民は各戸に國旗を掲げ心から親王殿下の御誕生を壽ぎ奉つてゐるが、當地總領事館、地方事務所、居留民會、憲兵隊市政公署、省公署その他在奉各機關代表者は午前十時地方事務所に參集慶祝方法に就き協議した結果

一、在奉官民を代表して總領事の名を以て宮内省宛て奉祝電報を發し奏上方を依頼

一、二十八、二十九、三十の三日間國旗並びに奉祝提灯を掲揚

一、御命名式當日は午前十時より奉天神社に於て報國祭並に國旗掲揚式、遙拜式を行ひ　天皇陛下、皇后陛下新皇子殿下の萬歳を三唱す

御慶福を在外使臣に通牒

【東京國通】親王殿下御生誕の御吉報に接して廣田外相は廿八日午前直ちに在外各使臣に對し右の趣きを通牒し竹の園生の慶福を壽ぎ奉つた

在住邦人を代表し川村總領事から賀電

新京總領事館では本廿八日午前七時五十七分親王殿下御生誕の公報に接したので川村總領事は本日午後湯淺宮相並に廣幡皇后大夫宛謹んで管内在住民一同を代表して親王殿下御生誕を賀し奉る旨執奏方依頼の電報を發した

支那駐屯軍の慶祝

【天津廿八日發國通】新皇子殿下御生誕の公報に接し支那駐屯軍司令部では午前九時より多田司令官以下東方を遙拜し御皇室の御隆盛を慶祝した

愛よ戰ひとれ

(懸賞當選映畫化)　福田正夫
泉武久畫

(九十一)

血笑鬼(一)

戰鬪はつよく明るい力を試してゐる。――こゝには壯美なものゝ持つ味はひがあつて、觀衆を魅してしまふ。その日、大瀬飛雄が對手とするのは、彼がやつと百五十ポンド位しかないのに、百五十八ポンドを持つミドル級の黒人戰士ヂンゲである。

ヂンゲは血を見ると笑ふ男だ。

「厚い、鬪の魔人!」

綽名をさうもいふ。

彼はファイターとして、對手をマットに眠らせなくては置かぬ戰ひをする。――日本に來てから、引分はあつても、負けたといふことがないのだ。ゴングが鳴つて、彼がにつと唇をふくらませて立ち上る時こそ、對手を恐怖させる時だ。

飛雄はボクサーとして、輕快きはまりない足と、旺盛な攻撃精神を持つてゐるが、職業選手として、マツトを踏んで間もないことが、どちらかといへば分がないといはれた。

が、彼は學生時代に、對手がつよければつよいほど、つよくなるといはれるほど、正確なチン(顎)の正面)へのストレート・パンチを持つてゐたことが、

「面白い戰ひだ!」

と、熱狂を期待されてゐた。

觀衆がはじめから熱したのは、この八回戰に、なにか望みをかけてゐるからで、飛雄が僅かの間に、三度戰つて三度とも對手をテクニカル・ノック・アウトしてゐることも、彼がそのくせに凛とした美貌であることも、血を湧かせるものがあつたのである。しかも、この戰ひには匿名の人物からの、五百圓の懸賞金が賭けられてゐた。

「勝つてくれ!」

と叫ぶのは、國際戰の興熱であるのだ。」

●

戰ひが開始された時、人々はまづ巨獸のやうなヂンゲの、いつもにない輕捷さがあることを感じた。――彼は愛嬌に三回戰までは必ずノック・アウトするのを待つといはれたのに。

「違ふ、恐ろしいぞ!」

そこには身振ひするやうな攻撃が、一回から飛雄に加へられた。――だが、飛雄もよく避けた。――鋭くいつもかはして、するどいパンチを觀衆に見せながら、素早くリングの中央に躍り出ると、攻撃を巧みに加へやうとするのだ。

ヂンゲの面が、さつと黒みわたつたのは、彼が「小癪な!」と、猛しい膂力をふるひ起したからである。

飛雄は隼のやうにとぶ。

「得點は同じだ!」

見るのが上手な學生が、一回戰が終るとすぐ、珠江の隣りでささやいた。そして彼女は勝美が、唇をかみしめて、その鬢の方をきつとふりかへつたのを見たのである。

狂したやうな瞳!

「そんなことはないわよ!」

それはするどくさういつてゐるのだ。

が、珠江にしても、もう胸が躍んで、僚一の言葉も耳にはいらずに、熱した頬をリングに向けてゐた。――誰が勝つか笑ふか。彼女はつゝましく息をつくさうとするが、對手は憎みをとめて、恐しく火のやうなものを見せるのだ。

「お前、なにしに來たの、こゝはくるところではない!」

彼女は、さういはれてゐるやうに、身をせまくして、うなだれがちにそつとリングを見上げて、二回戰の開始に胸を躍らせた。

「あ、笑つた!」

僚一がはつとしたのは血笑鬼の唇のふくらみを見たからである。